



それは最も切ない
世界の秘密

不思議系巨乳お姉さんが
年下くんの童貞●に
メロメロになっ
てしまう理由

フルカラー
100ページ

もーちゃんは
本当は
百代という名前だ


幼いオレが
上手く言えなかつたころの
呼び方がいまも
そのままに
なつてしまつた



「うんと遠い親戚」だと
説明された

年齢は
オレより3つ上の
お姉さん

外国語の本だらけの
小さな家に
一人で暮らしている



サラサラの長い黒髪と
ふっくらとした
大きな胸

いつも謎めいて
くすくす笑う

オレの
初めての
キスの相手

もーちゃんは
オレの天敵だ

ふむふむ

キラ

つまり
七郎くんは
彼女を見て
自慰を
するのね？

だっ!!

なるほど
なるほど

だいたい
勝手に見る
なよ!!

そ、それは
友だちが
貸して
くれた
だけで…

大きな
おっぱいが
好きなのね

大きな
おっぱいが
大好きなのね

ところで…

このアイドルより
わたしのほうが
おっぱい
大きいわよ

くくす

へ!!

ん

ホラ
まちがいでなく
わたしの方が
大きい

へえ…

好きじゃなひんだろ？

くく
すす

うッ…お…!!

ドッ

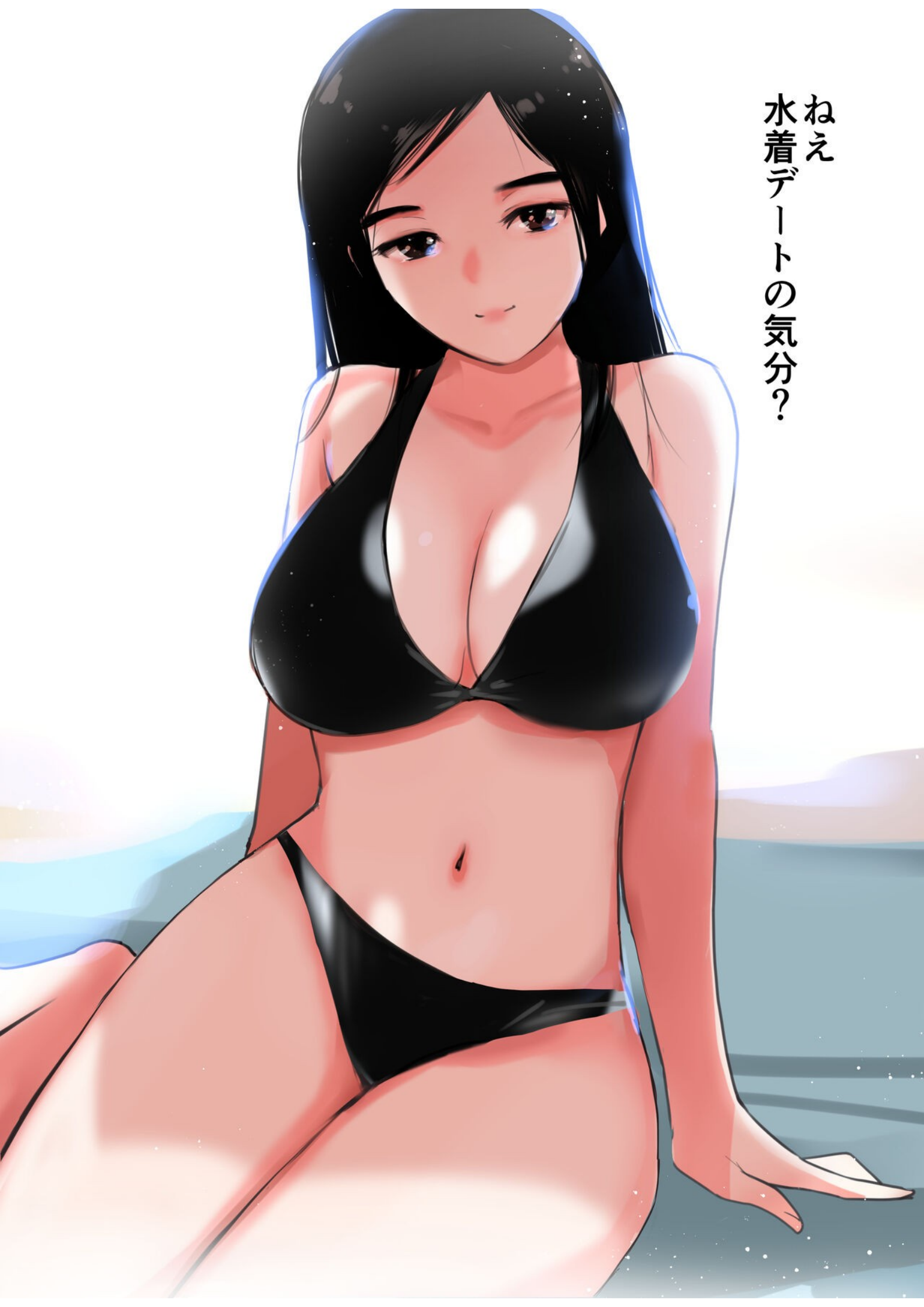
ドッ

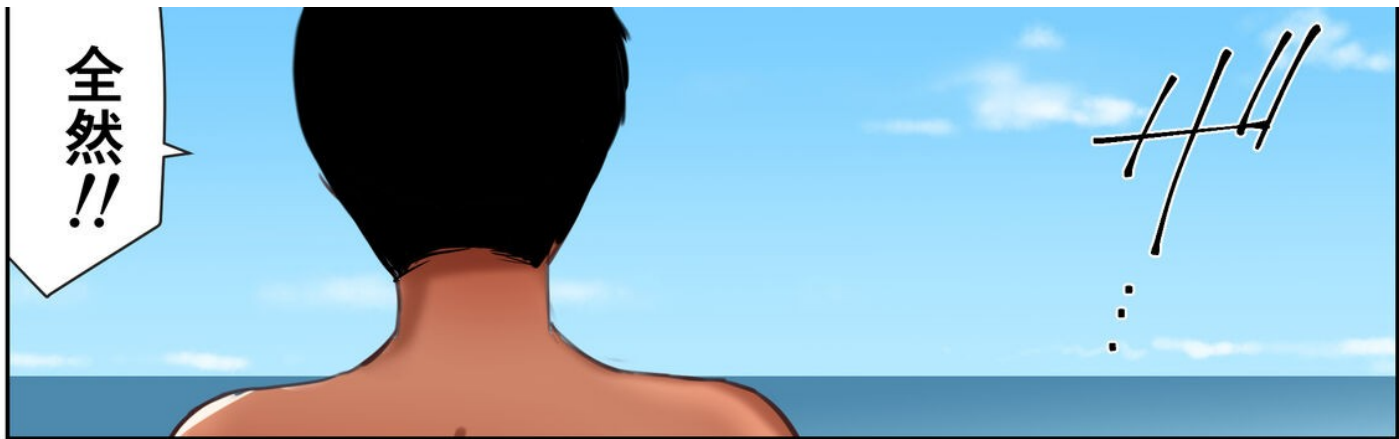
お…ッ…!!

にゃ♡

大好き
でしょ？

ねえ
水着デートの気分？







もーちゃん…

は…
七郎くん…

大人のキス…
…なんだね…

「夜するのはいやなの」
もーちゃんが
言った
だから…

カ
ニ
ヤ
ン

世界の の 秘密

シャワー
ちやんと浴びておいた…
シャツも新しいヤツ…
大丈夫だ…

くそ…
心臓の音が
うるさい…



世界は謎に
満ちてるよね

人生は
不思議だね

まさか…

はじめての相手が
七郎くん
だなんてね

子どものころの
わたしに
教えてあげたら
びっくりする
だろうな

んふふふふ

もーちゃんは
おかしそうに
笑った

くす
くす

.....

あーあ

いまから
わたし

七郎くんの手で
裸にされちゃうんだ
なあ

なんか
信じられない

そんなことを
言って
もーちゃんは
また

んふふふ

おかしそくに
たのしそくに
笑うのだった

もーちゃんの
笑顔は

あの時から
ずっと解けない
世界の秘密だ

七郎くん
ちよっと
目をつぶって
みて



でも

触れたのは
ほんの二瞬
だった

おでこや
ほっぺたなんか
じゃなかった



え…？

え？

うふふふふふ



よそ行きの服で
連れていかれた場所で
引き合わされた

サラサラ髪の
もーちゃん！

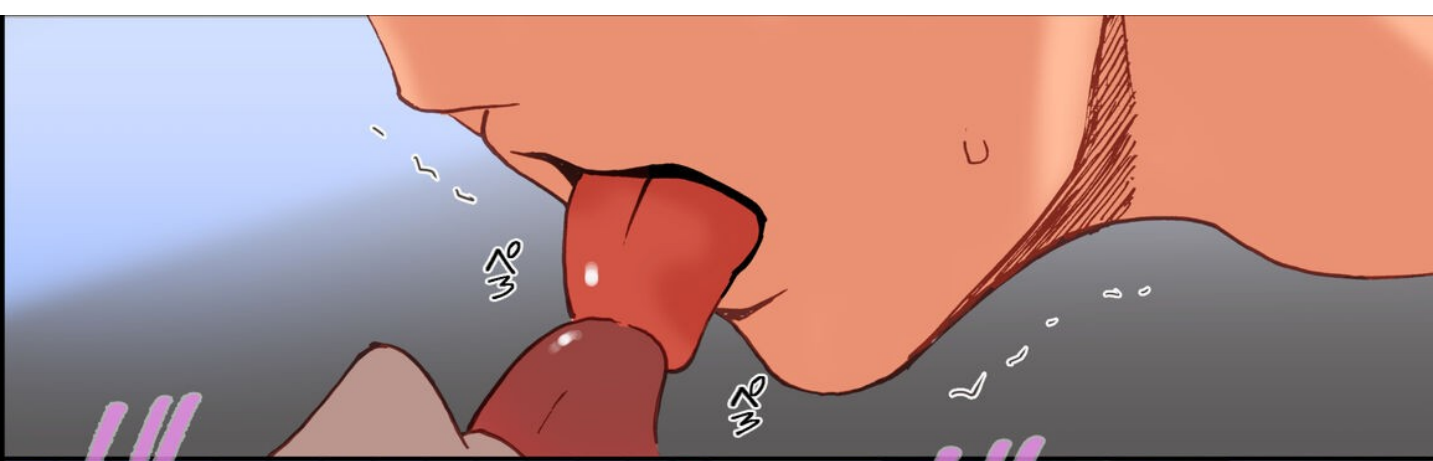
わけがわからず
びっくりしている
オレを見て

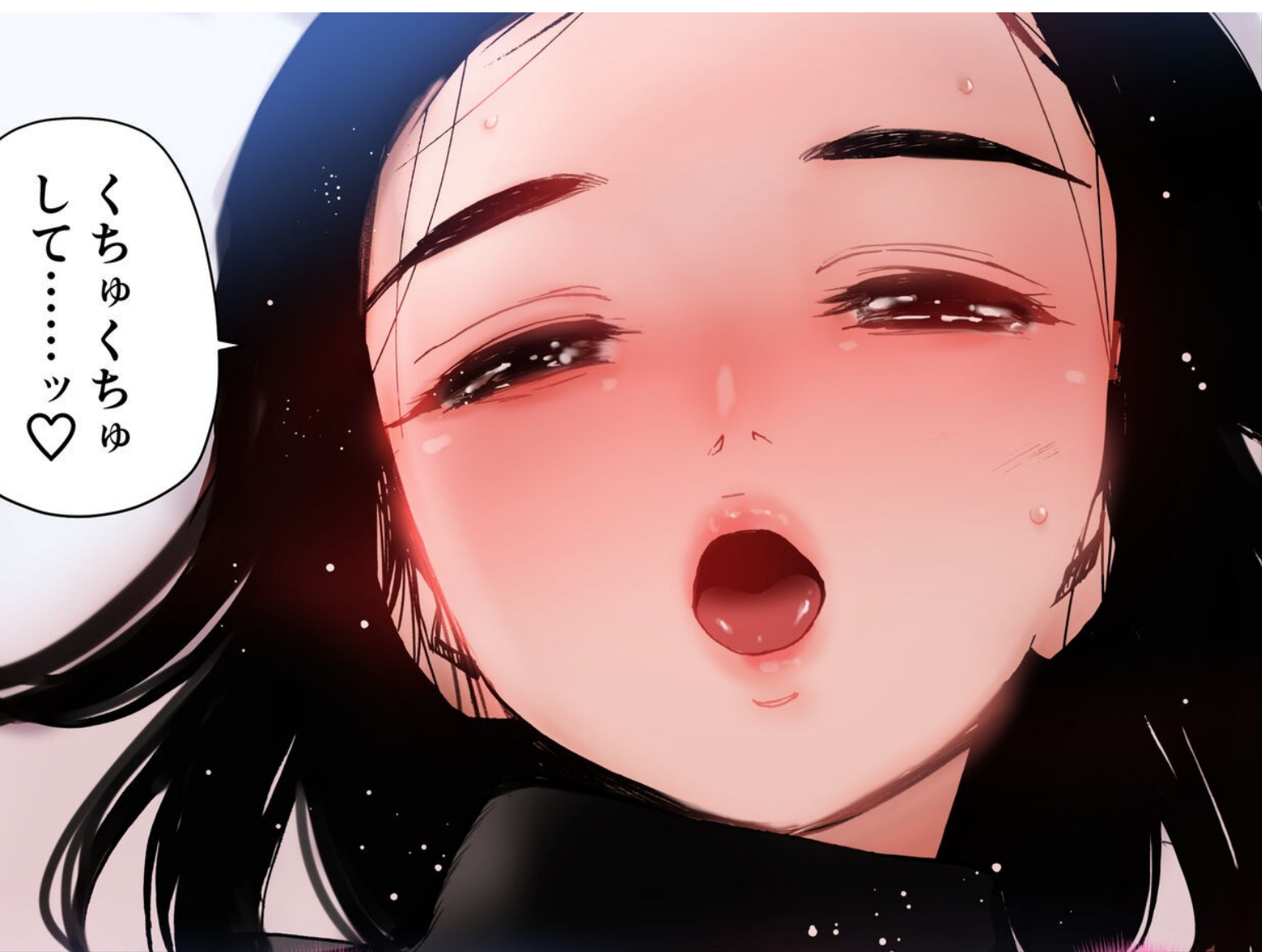
くすくす
笑っていた

そうだ
あの時から
もーちゃんは
オレにとって

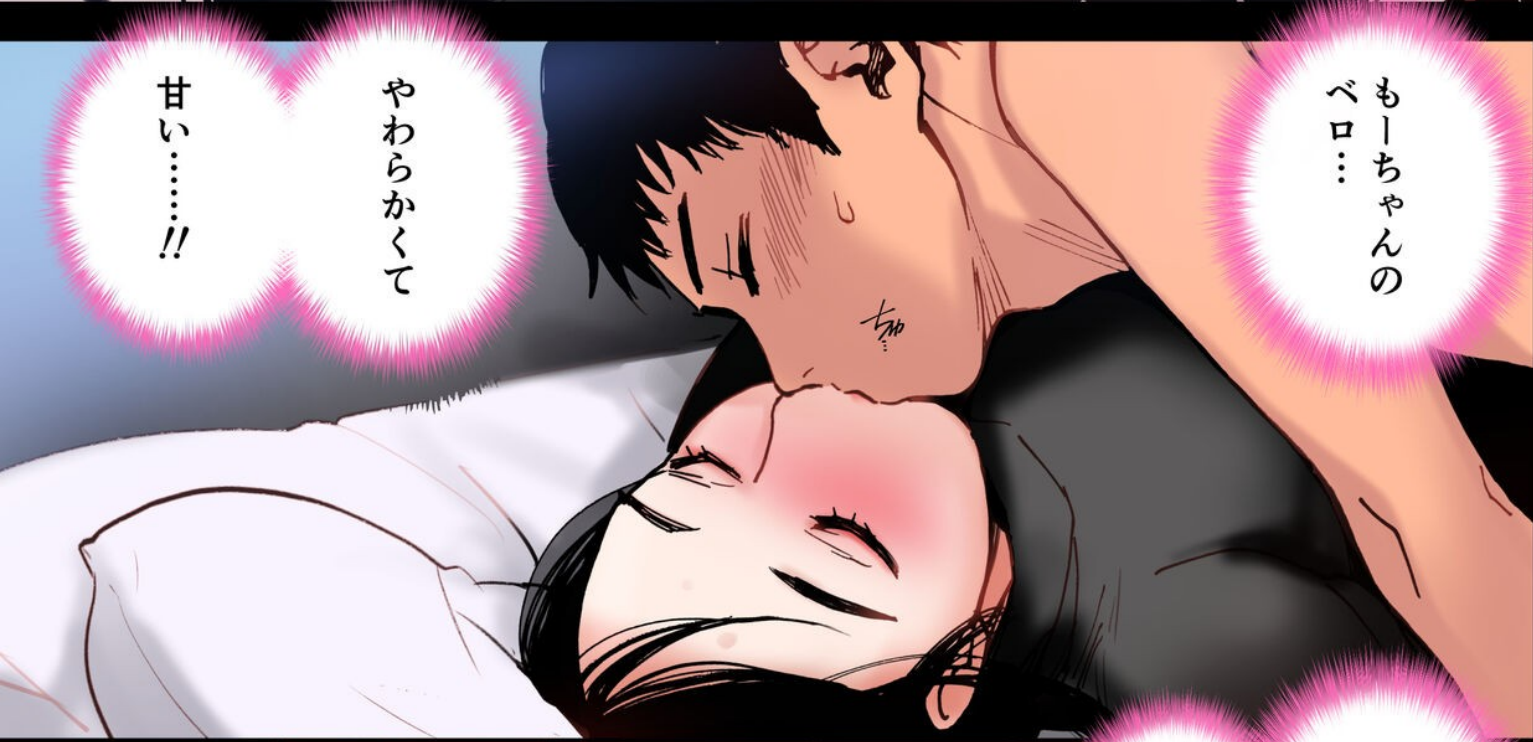
世界の秘密に
なった







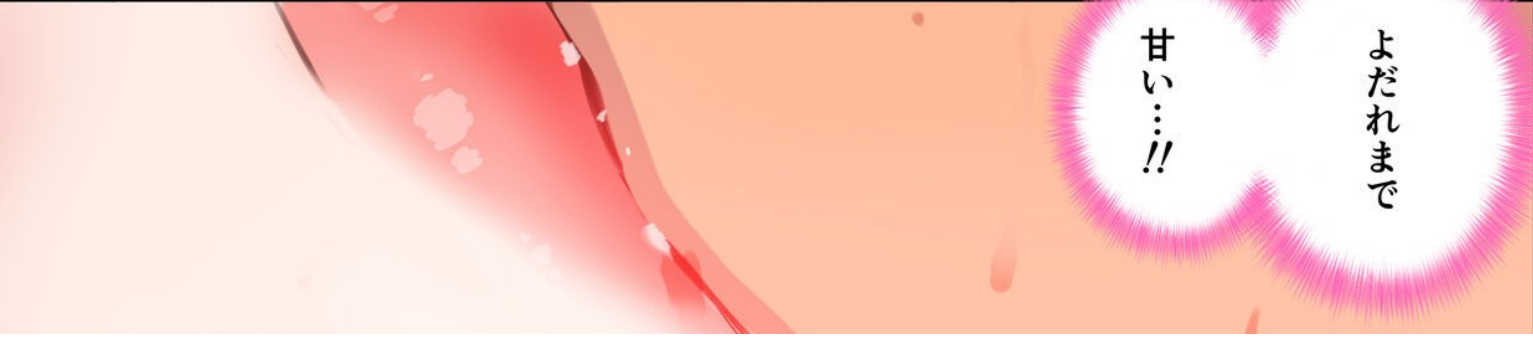
くちゅくちゅ
して……ッ♡



もーちゃんの
ベロ……

やわらかくて

甘い……!!



よだれまで

甘い……!!

もーちゃん
美味しい!!

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

ん...ッ

ぐゅ

んんん...ッ

くちゅ





ん...ッ

ん...ッ

んん...ッ



息…できなくて…

はッ

はッ

情熱的…だね…

もーちゃん…

胸…苦しいよ…

七郎く…

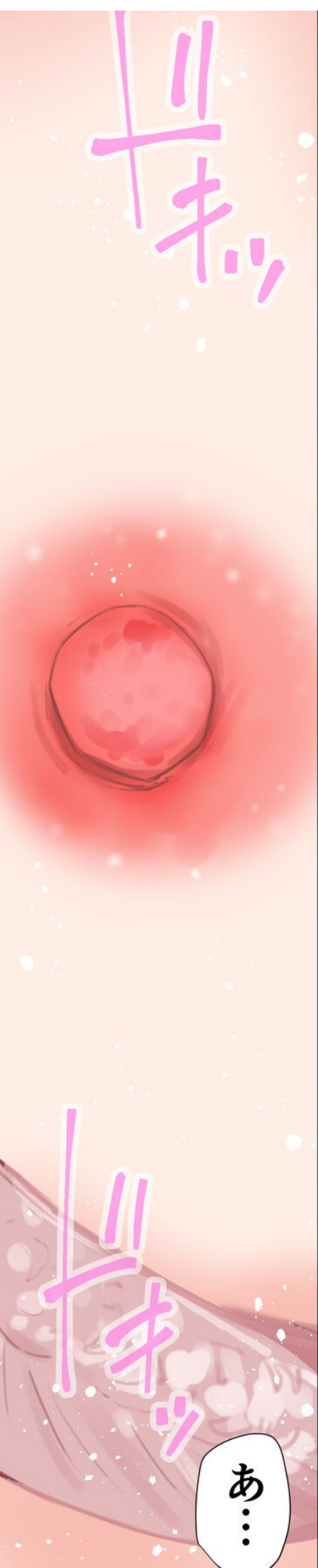
ブルブル

ブルブル

ブルブル

ん…ッ

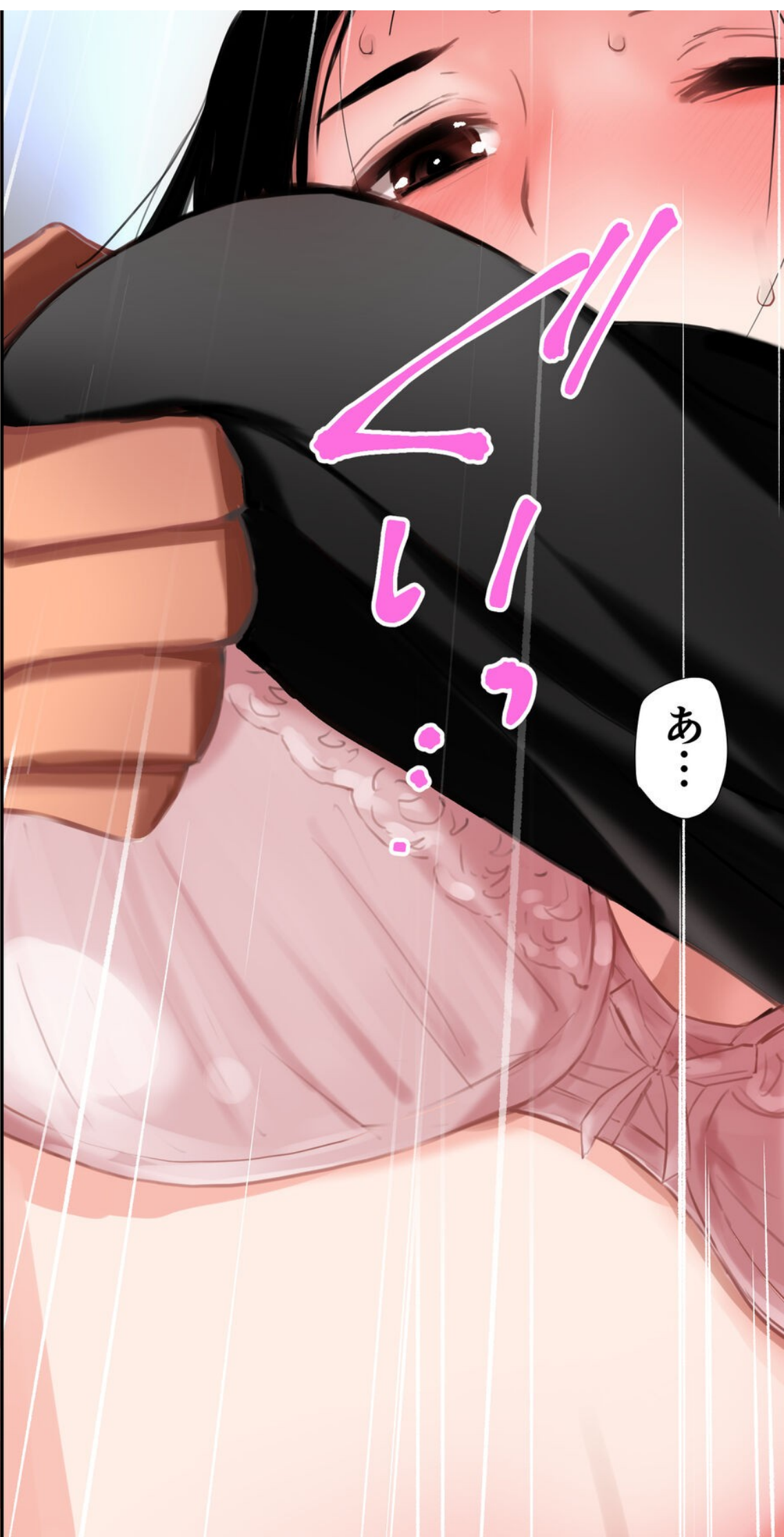
もーちゃん…



ニキッ

ニキッ

あ…



グ

しー
っ

あ…



うん!!

お
素直に
認めた

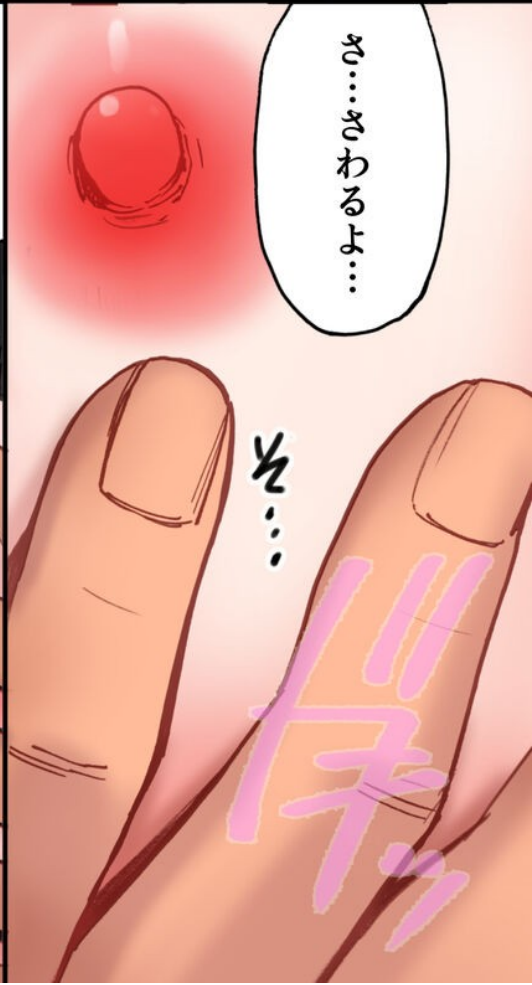


七郎くん
もーちゃんの
おっぱい
さわりたいかっただ?



んん...!!

うわ!!
やわらかい!!



と...と...わるよ...

と...



女が乳房を相手にあずけるのって

特別なことなんだと

ふ……

てのひらで実感する

もーちゃん
オレ……



うん……

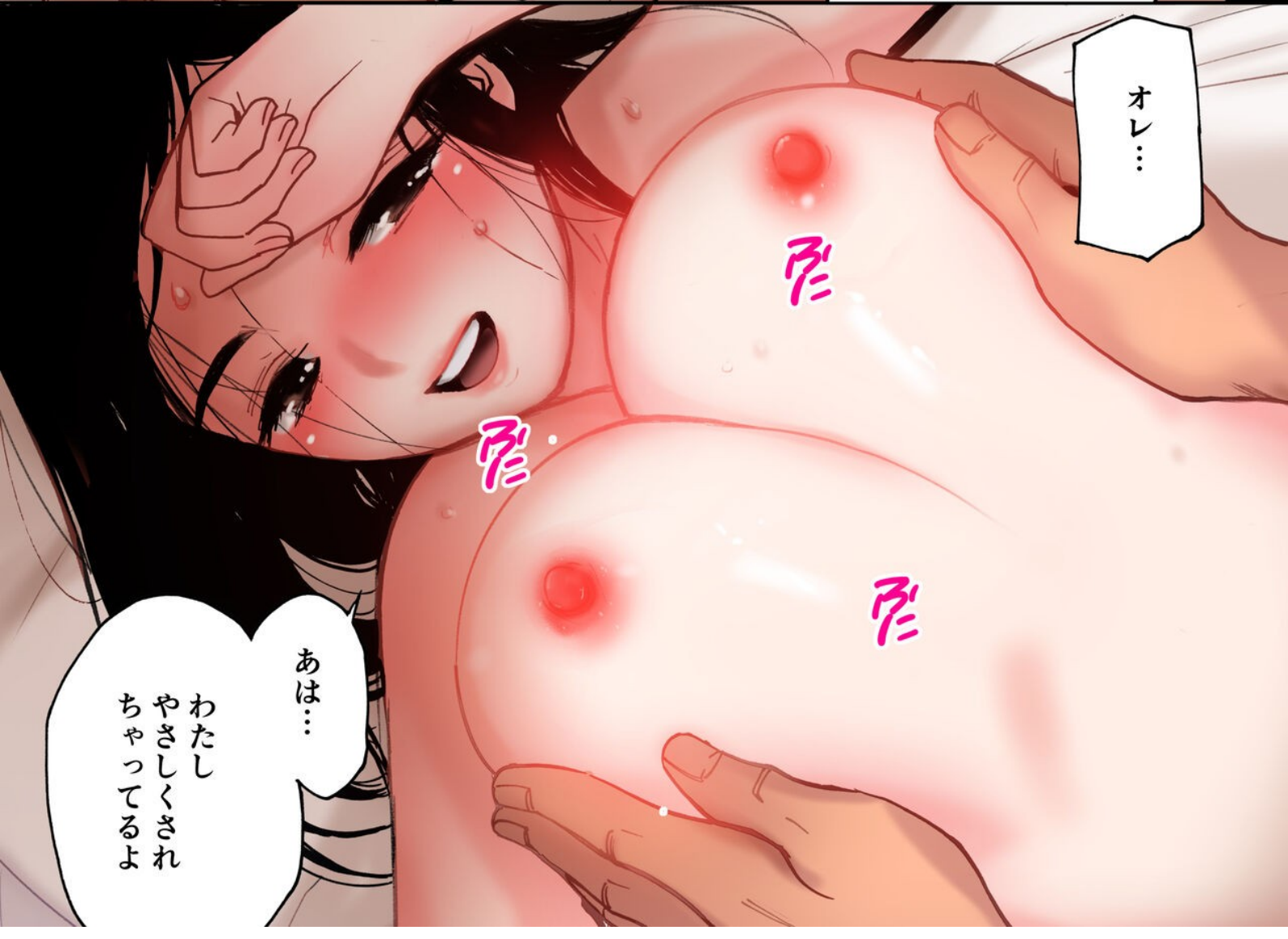
やわらかい……

やわらかい……!!



強くしちやだめだよ

すごく弱い場所なんだよ
他人にさわられるのってこわいんだからね



オレ……

あは……
わたしやさしくされちゃってるよ



あふ…

ん…♡



うれ…し…



あ…
愛撫だね…

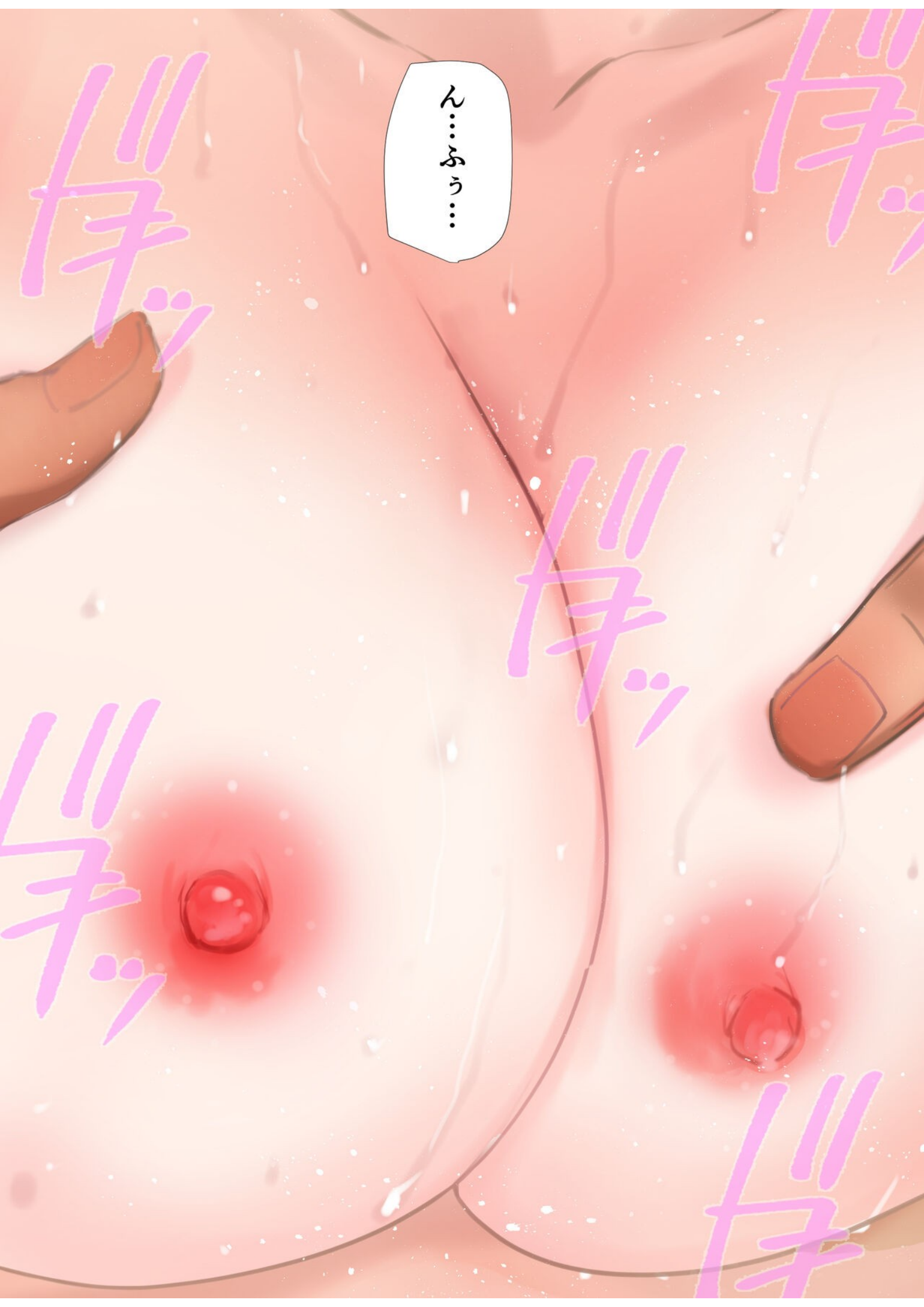
愛しく撫ぜる…



てのひらの中の
ふたつの乳房が

ふっと
重たくなった
気がした

ん……ん……



身体を…
心を…

オレに
ゆだね
はじめてる…!!

ふう

う……

うん……

ああ…

エロい
声…!!

あ…

信じられない!!
オレが

もーちゃんを
感じさせている…!!

あ…



ふあ...ッ

んん...

ん…ッ

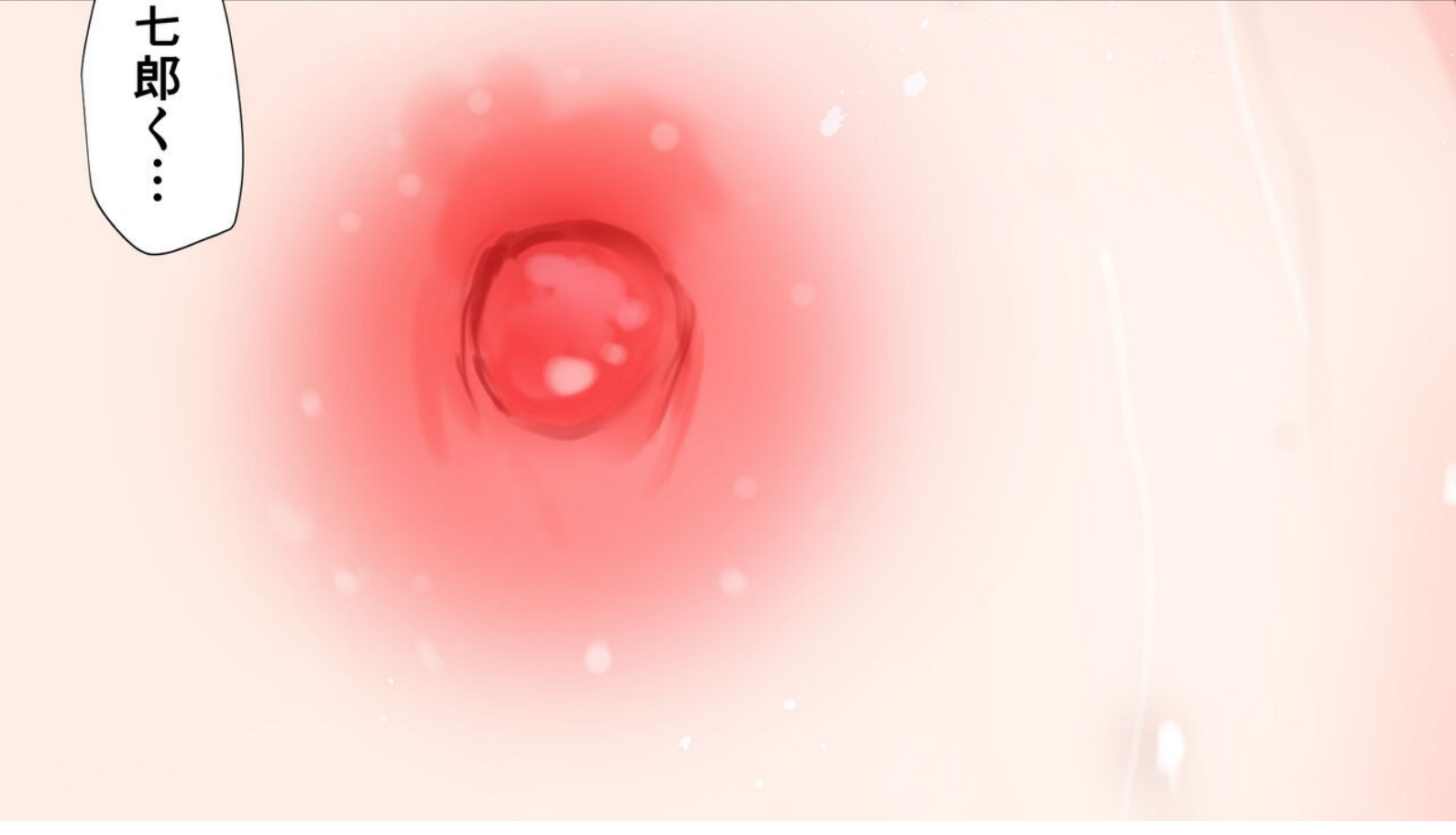
は…

ん…





は…あ…



七郎く…

もーちゃん!!

んんん

んんん

もーちゃん!!



んんッ!!

んんん

ひんッ!!





や…
そんな…

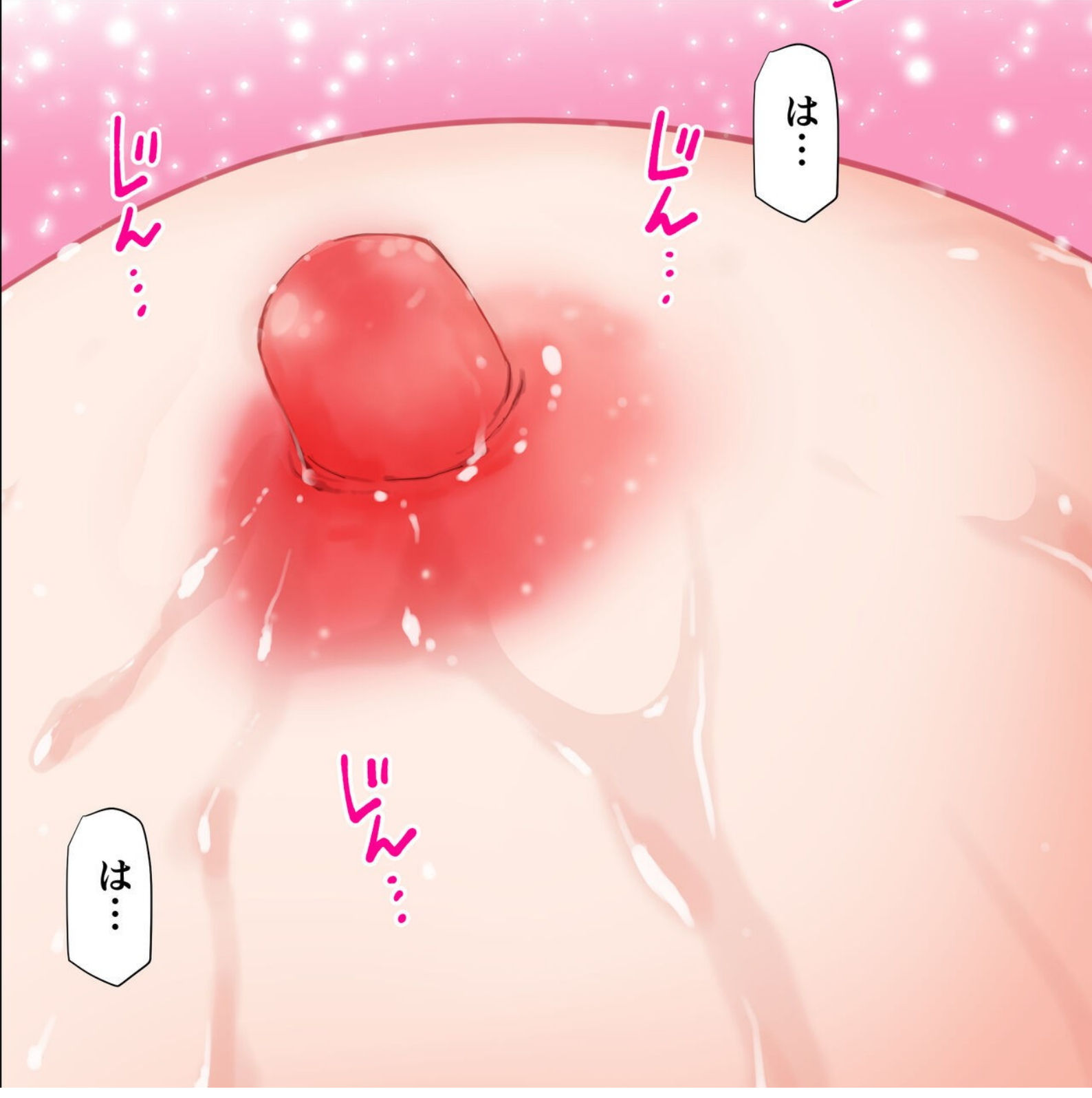
そんな
ちゅーちゅー
しちゃ…

ちゅーちゅー

あ

あああ…

ちゅーちゅー



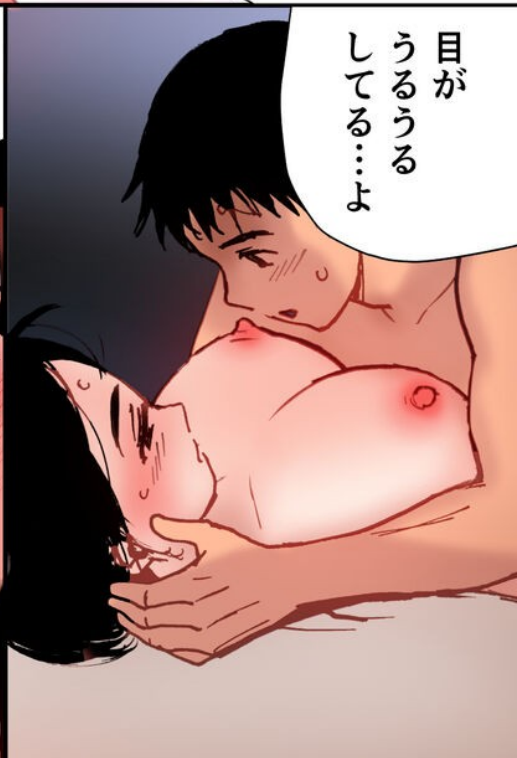
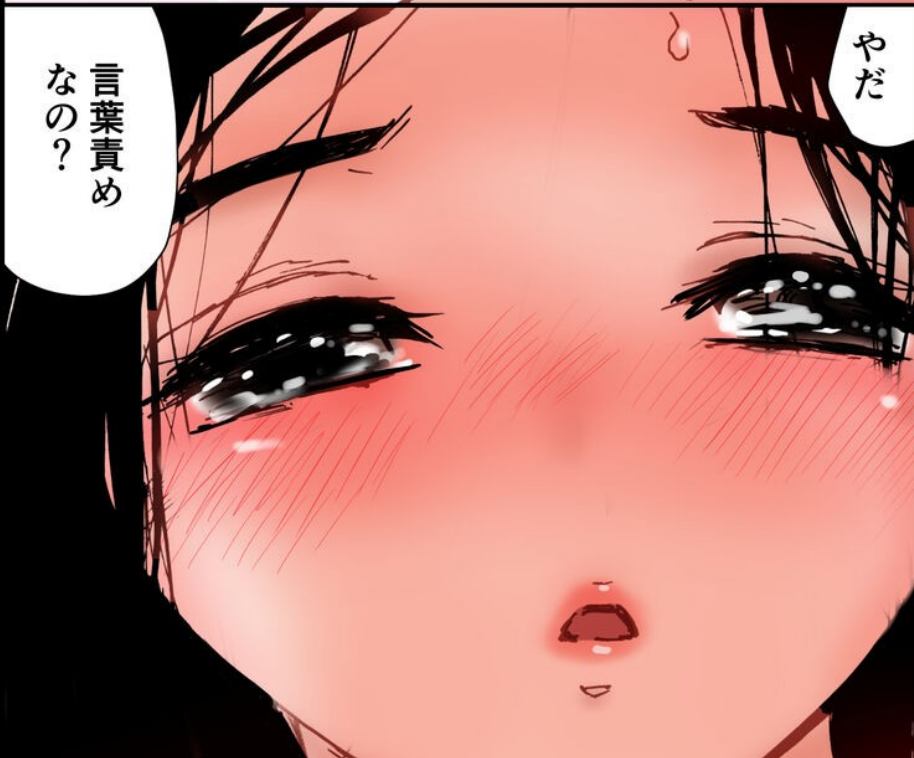
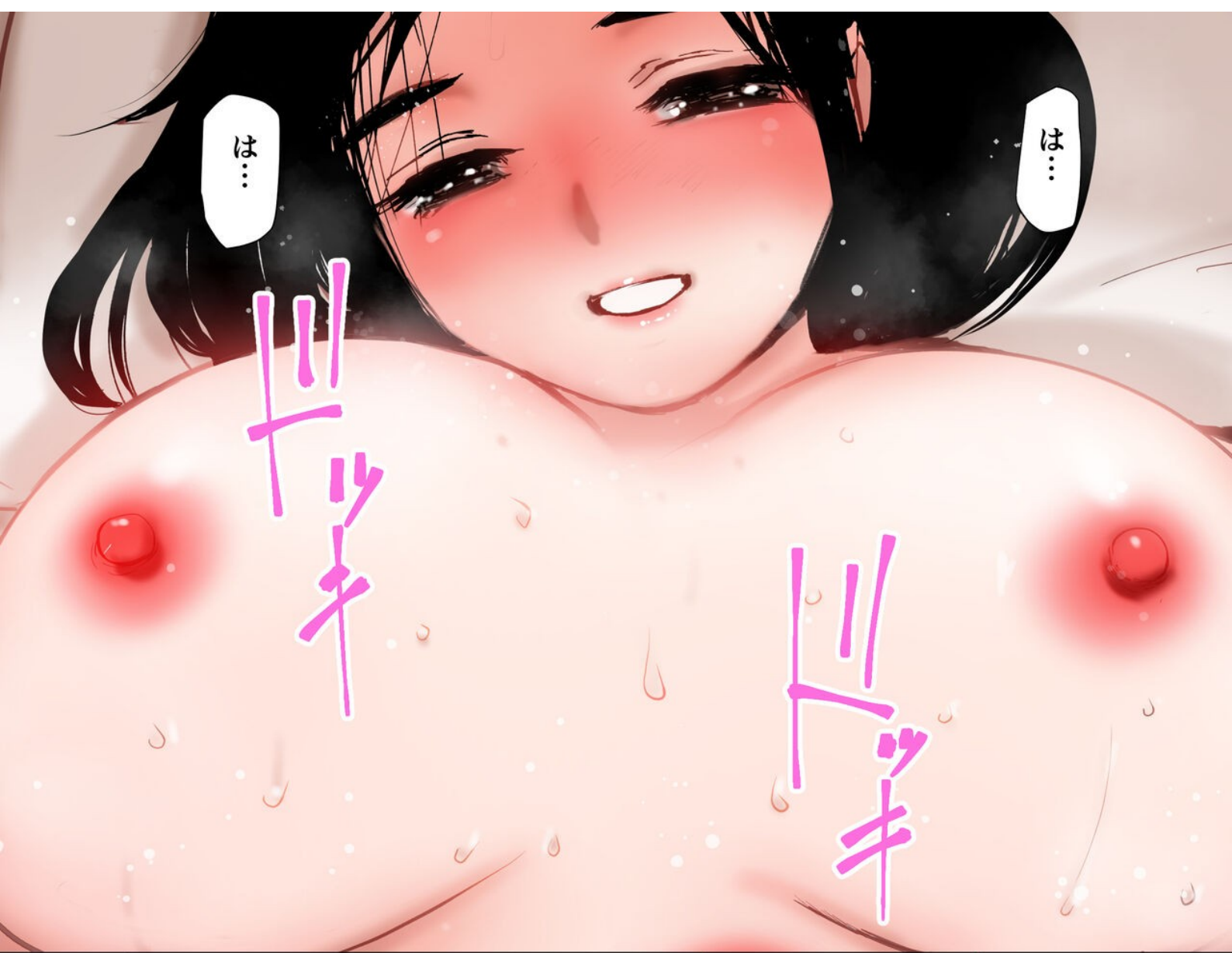
は…

じん…

じん…

じん…

は…





ん…

ん…

んん…

こんな
濡れるん
だね…

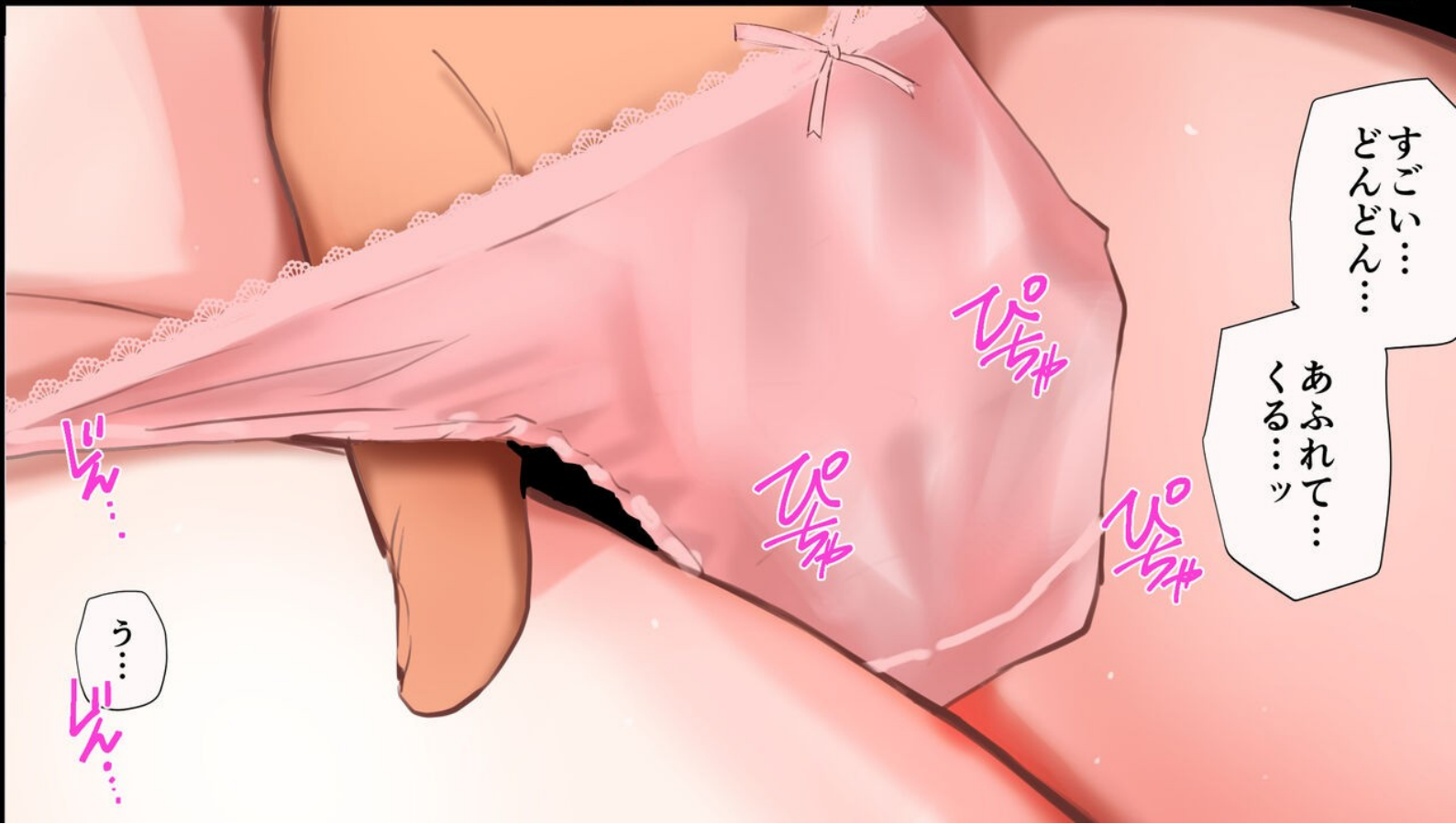
う、うん…

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ



すごい…
どんどん…

あふれて…
くる…ッ

びゅ

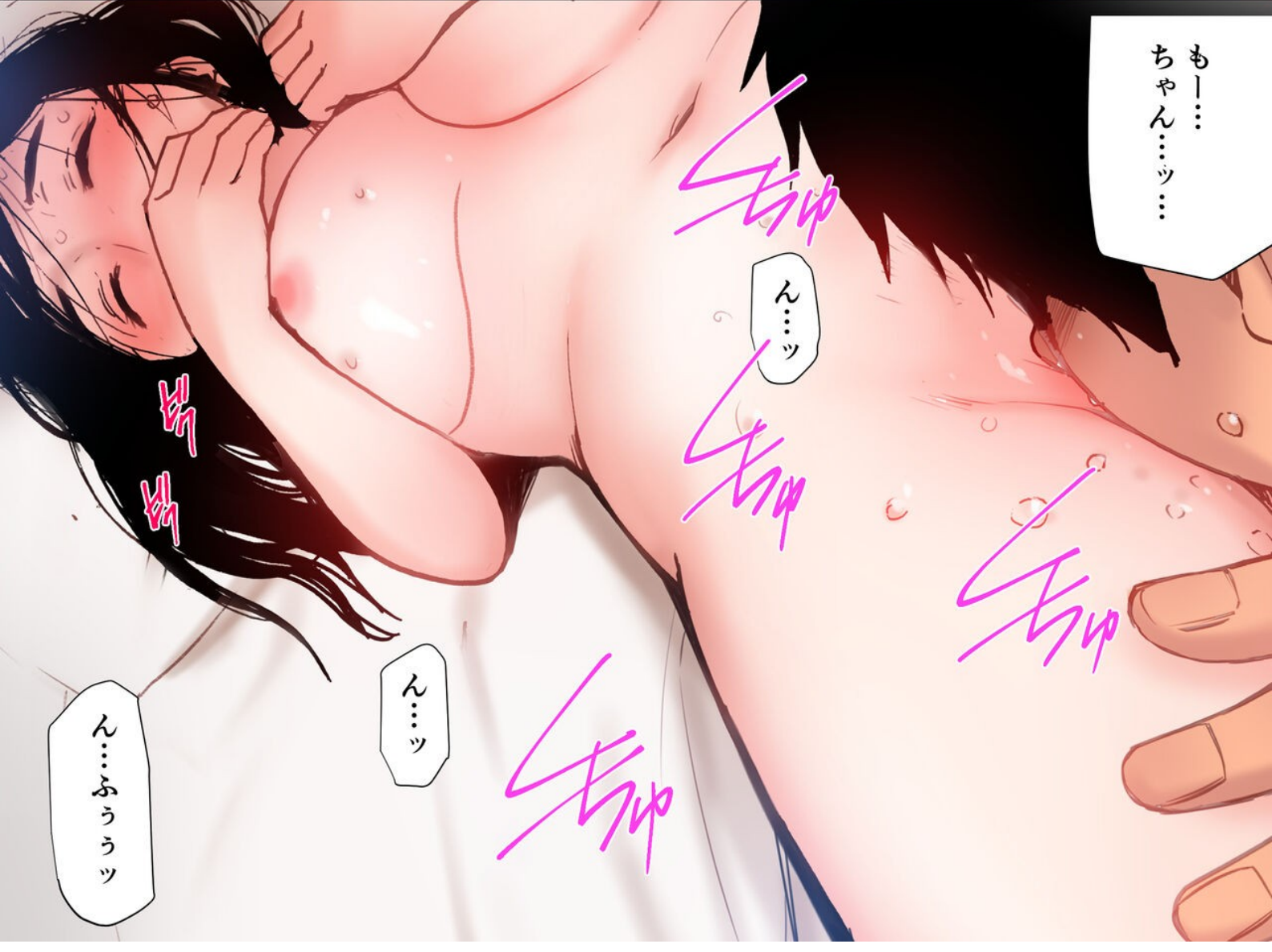
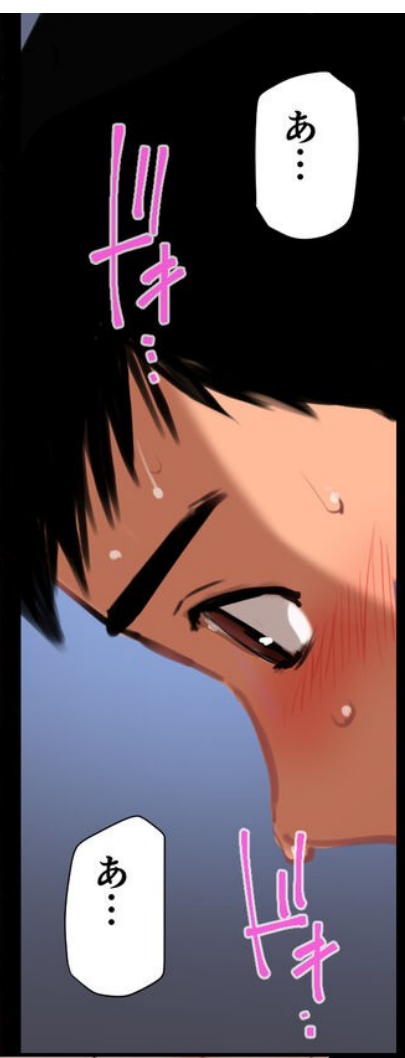
びゅ

びゅ

んん…

う…

んん…



もー...
ちゃん...ッ...

ん...ッ

ん...ッ

ん...ふうらッ

はッ

はッ

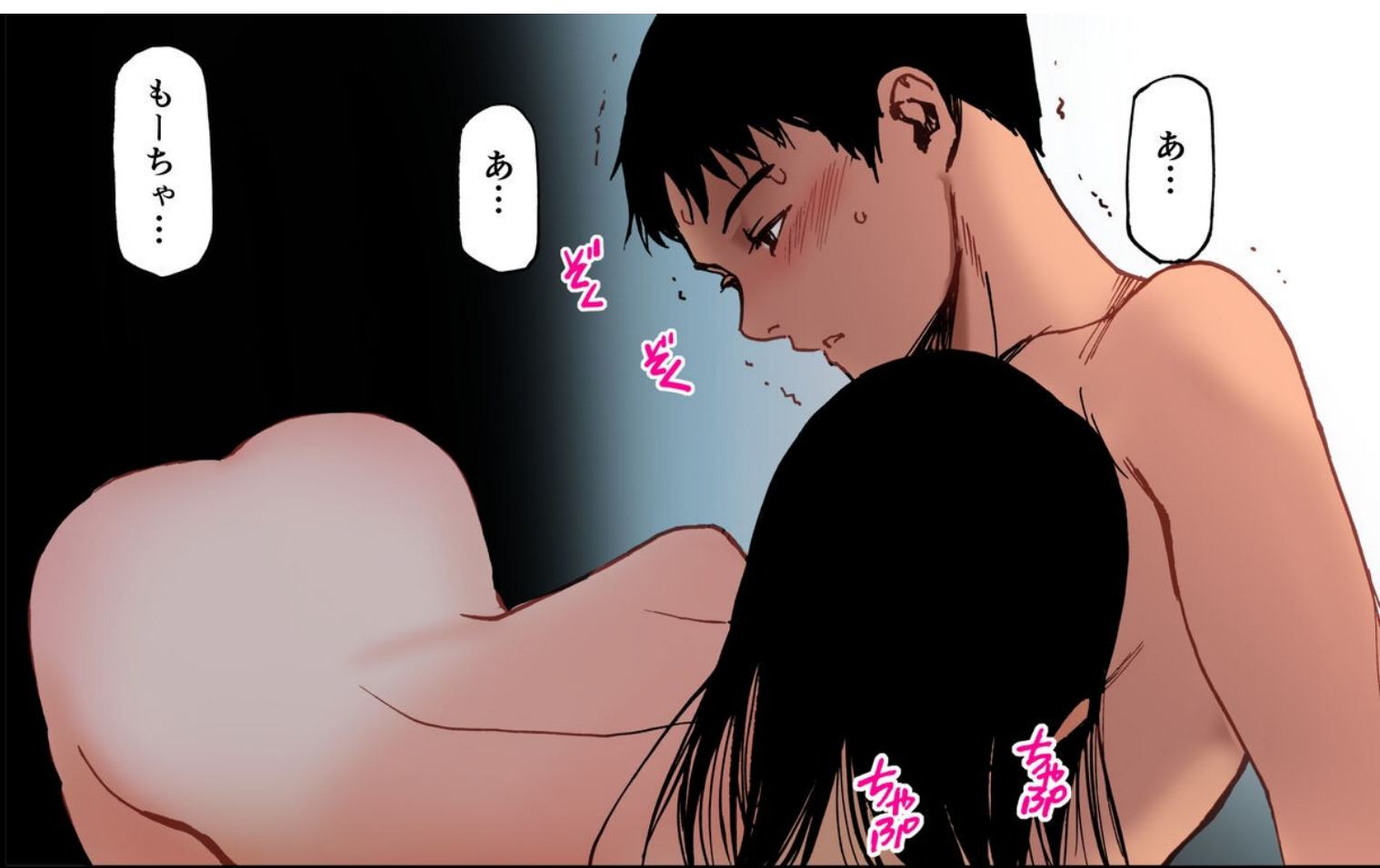
キラ

キラ

キラ

はッ





もーちゃ...

あ...

あ...

ぞろぞろ

ちゃぽ



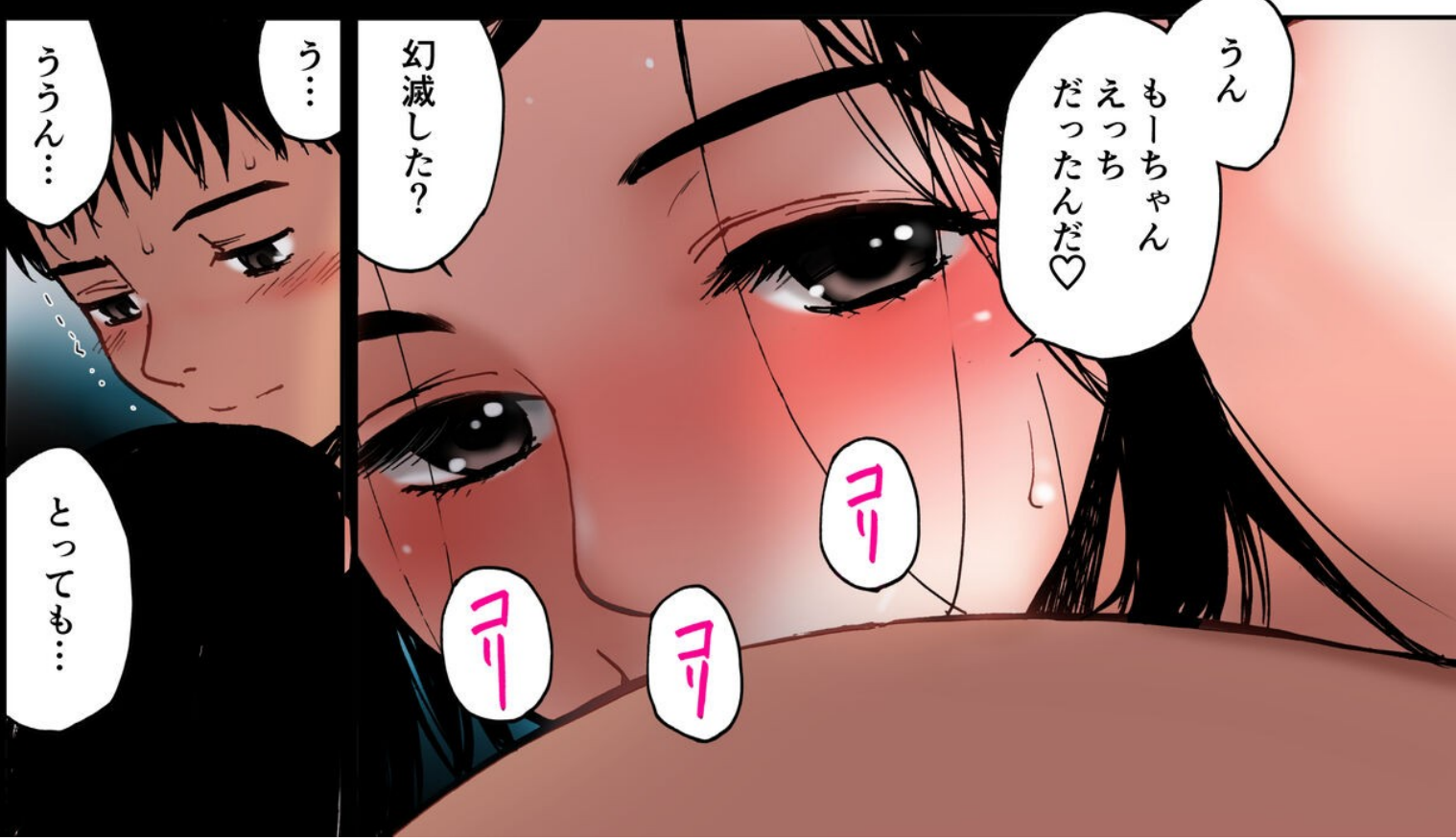
ふ...

ふ...

ちゃぽ

ちゃぽ

もーちゃん
すごい
...えっち



うん

もーちゃん
えっち
だったんだ♡

ヨリ

ヨリ

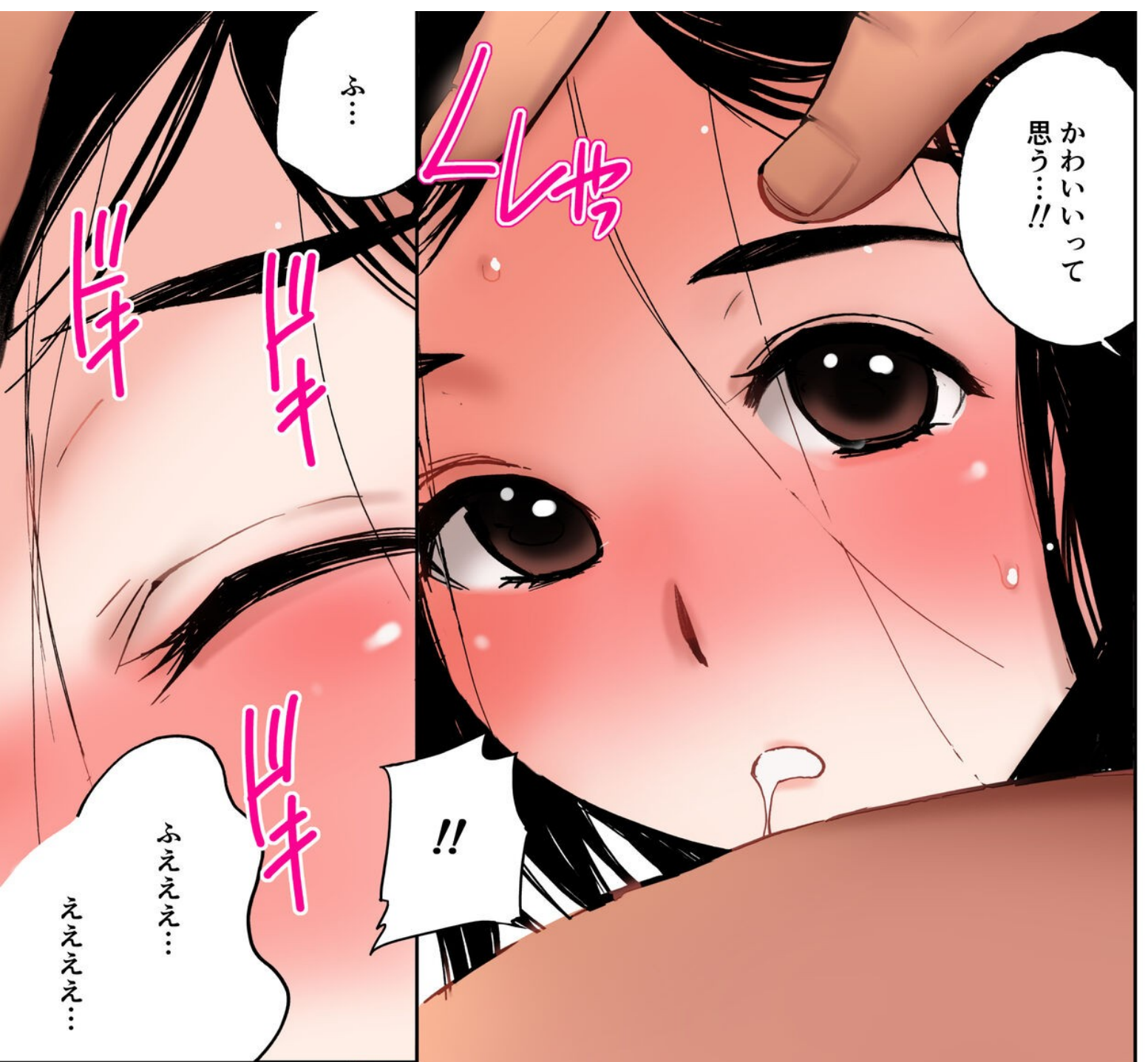
ヨリ

幻滅した?

う...

ううん...

とっっても...



かわいいって
思う…!!

ふ…

しゅわ

しゅわ

しゅわ

しゅわ

!!

ふえええ…
ええええ…



あ
あまえんぼ
なんだね…

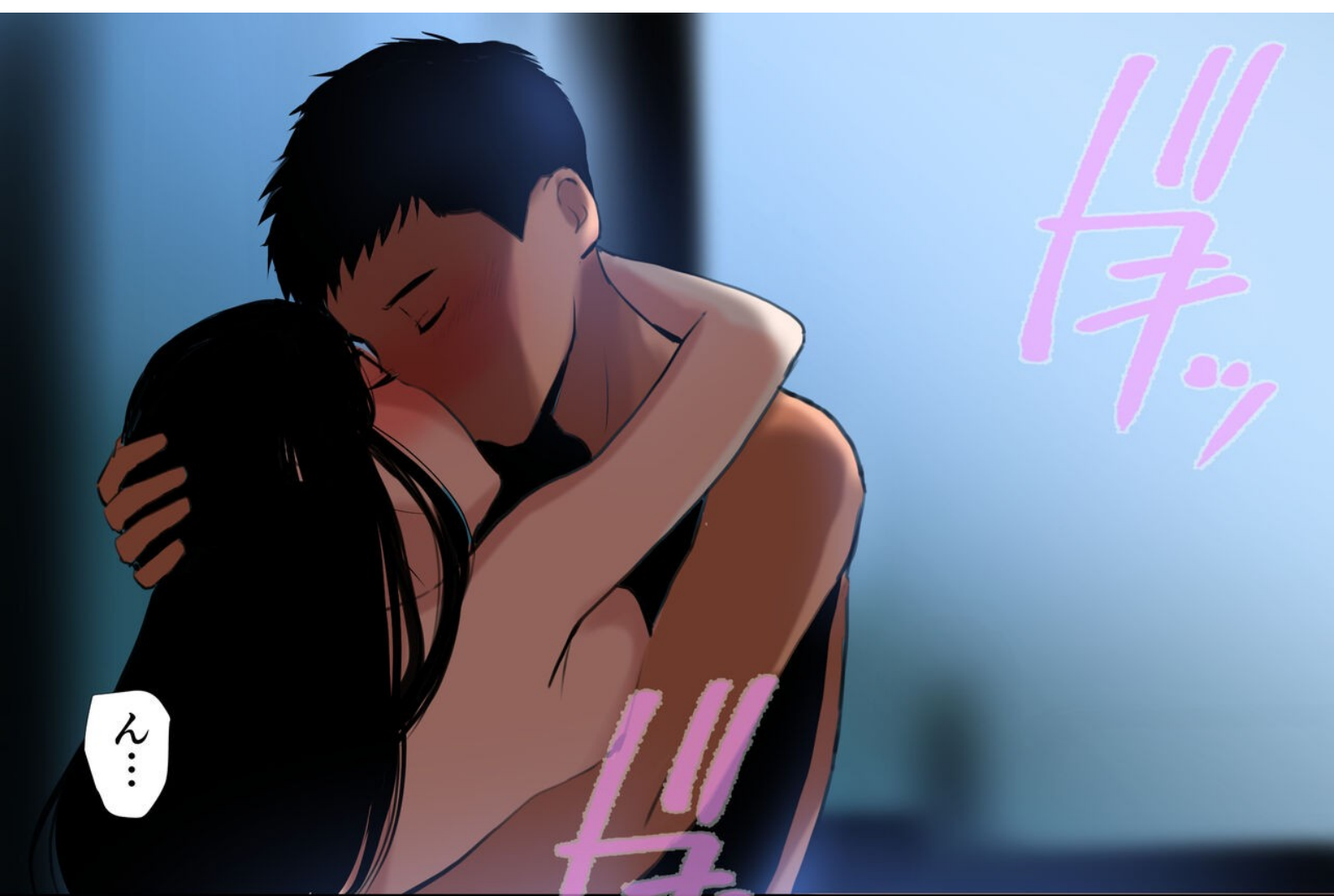
も
もーちゃん!!

しゅわ

うん♡

七郎くん…





ハッ
ハッ

ん
…

ハッ
ハッ



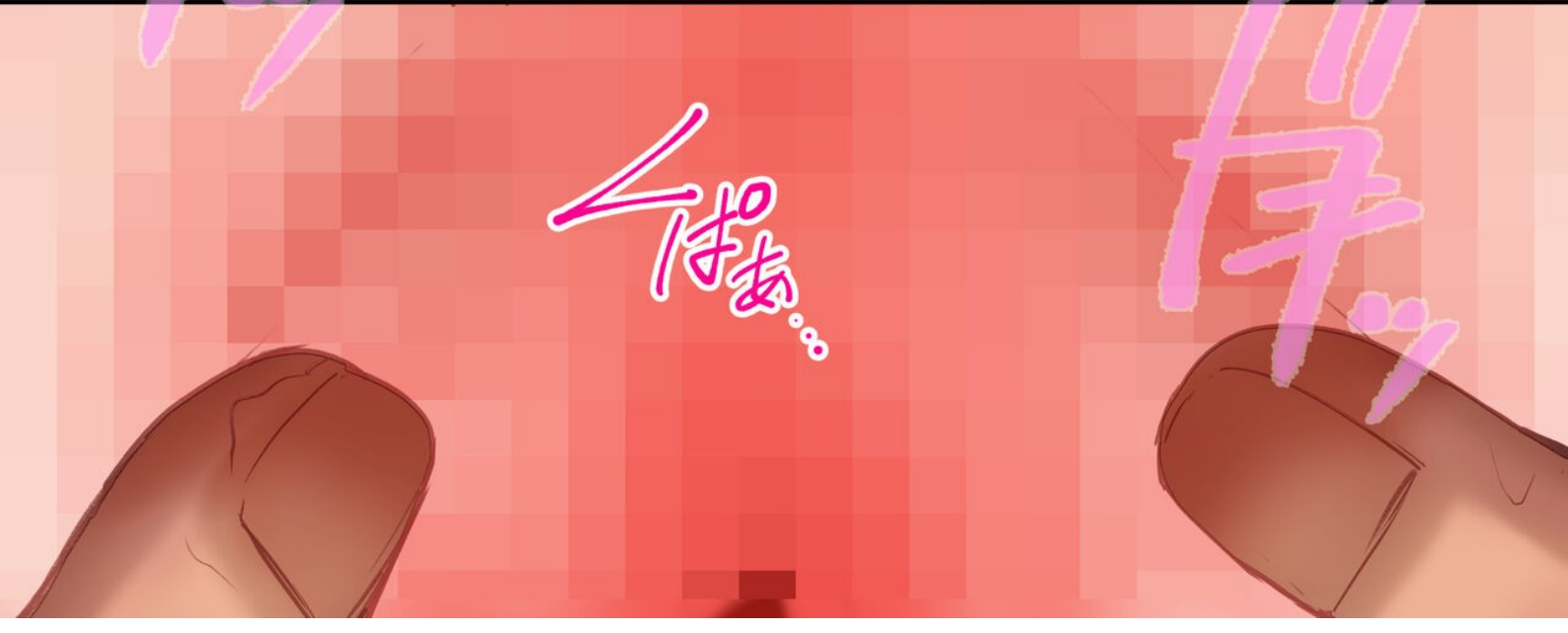
ハッ
ハッ

ハッ
ハッ

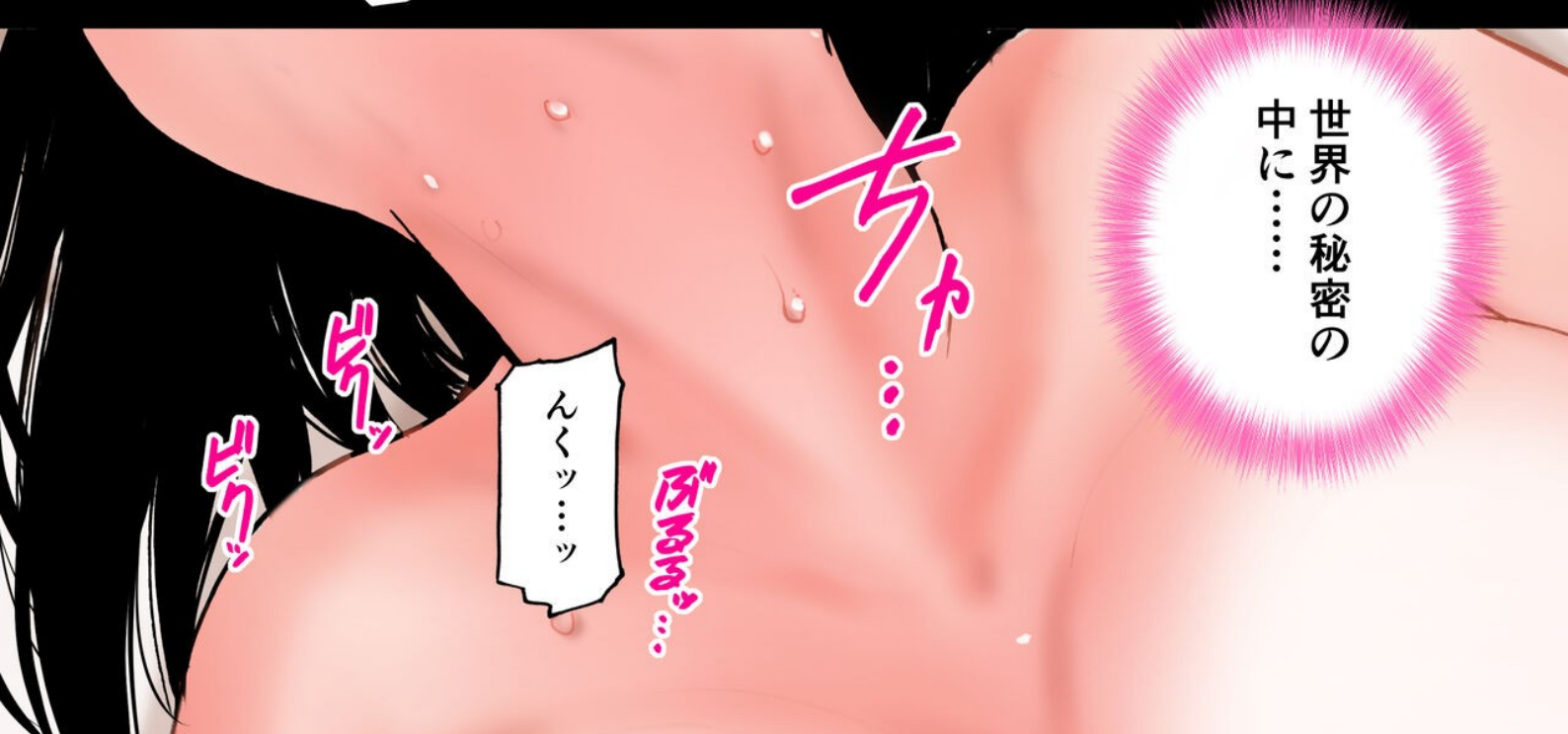
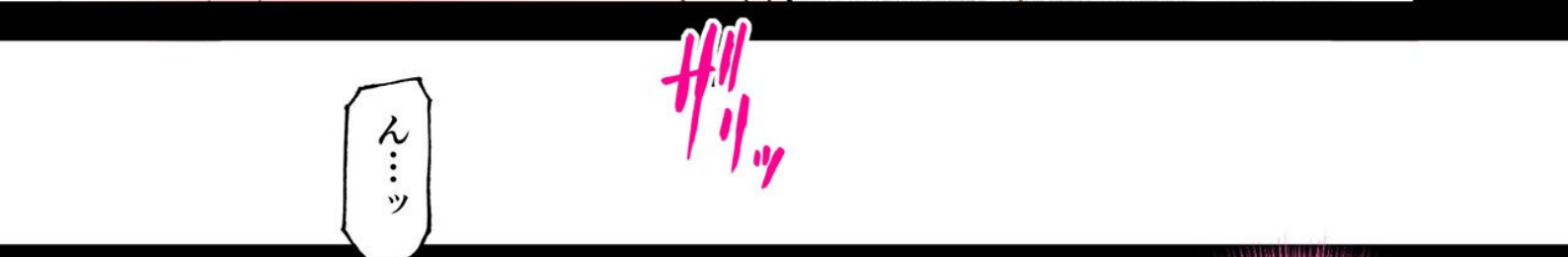
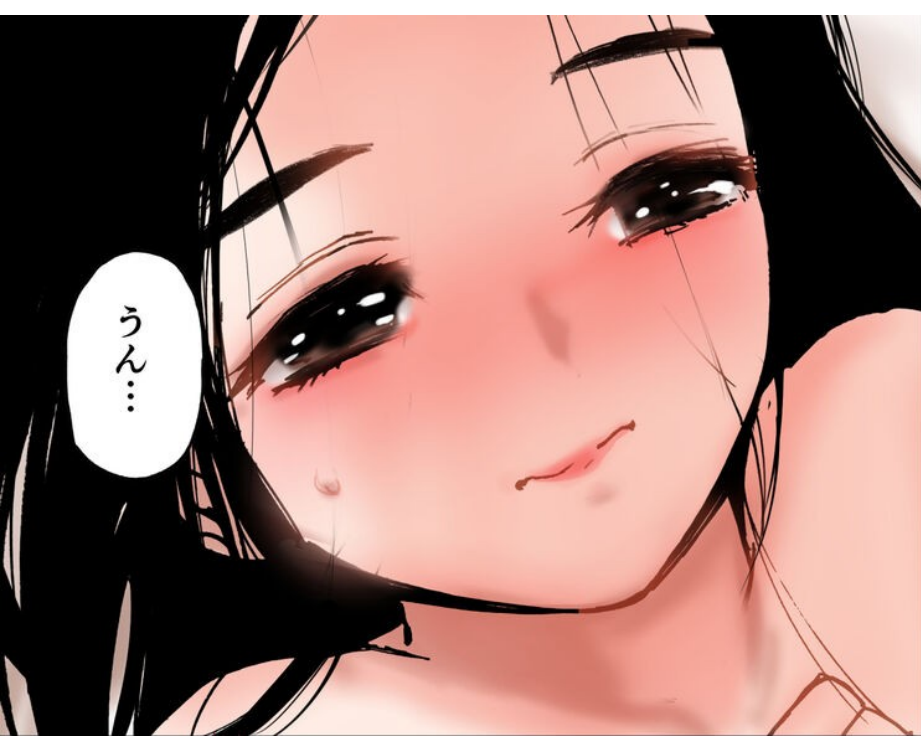
七郎くん…



あ...



くはぁ...





うん...ッ!!

んんん...ッ

んんん...ッ



もーちゃん
……!!



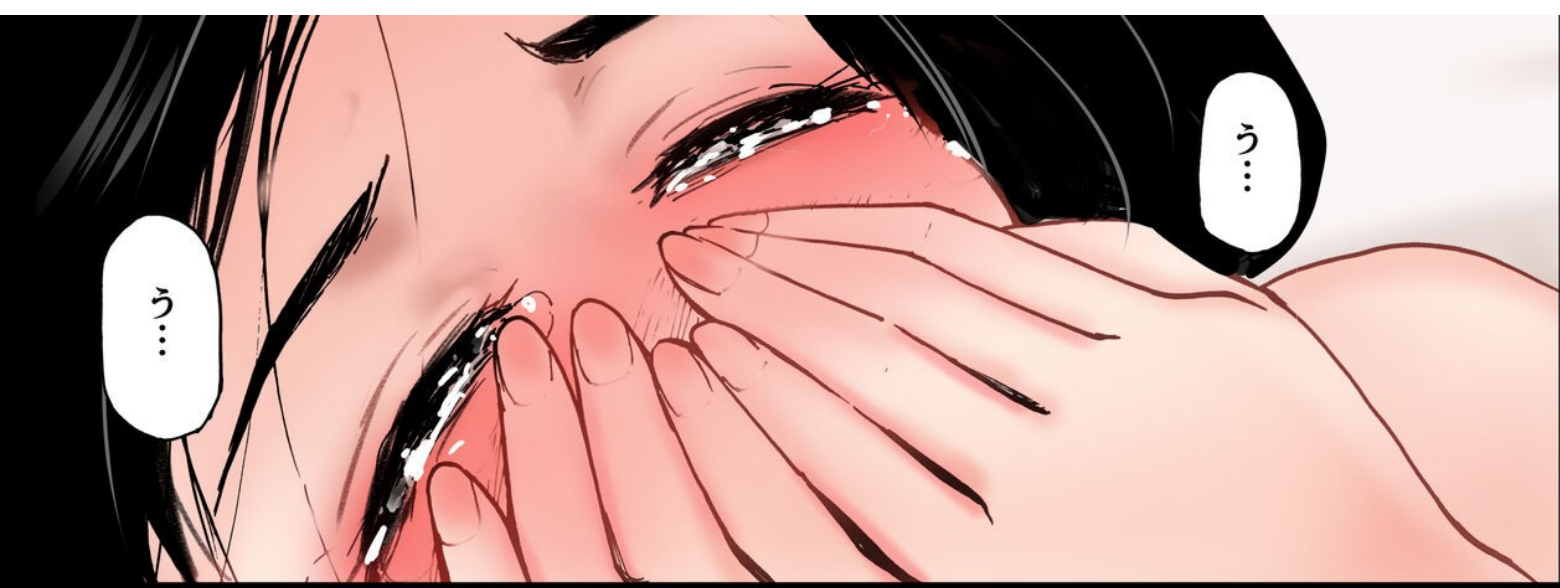
あ……



あ……







う…

う…



痛いのか？
もーちゃん
ごめんね…

ううん
だいじょうぶ
…

そうじゃないの

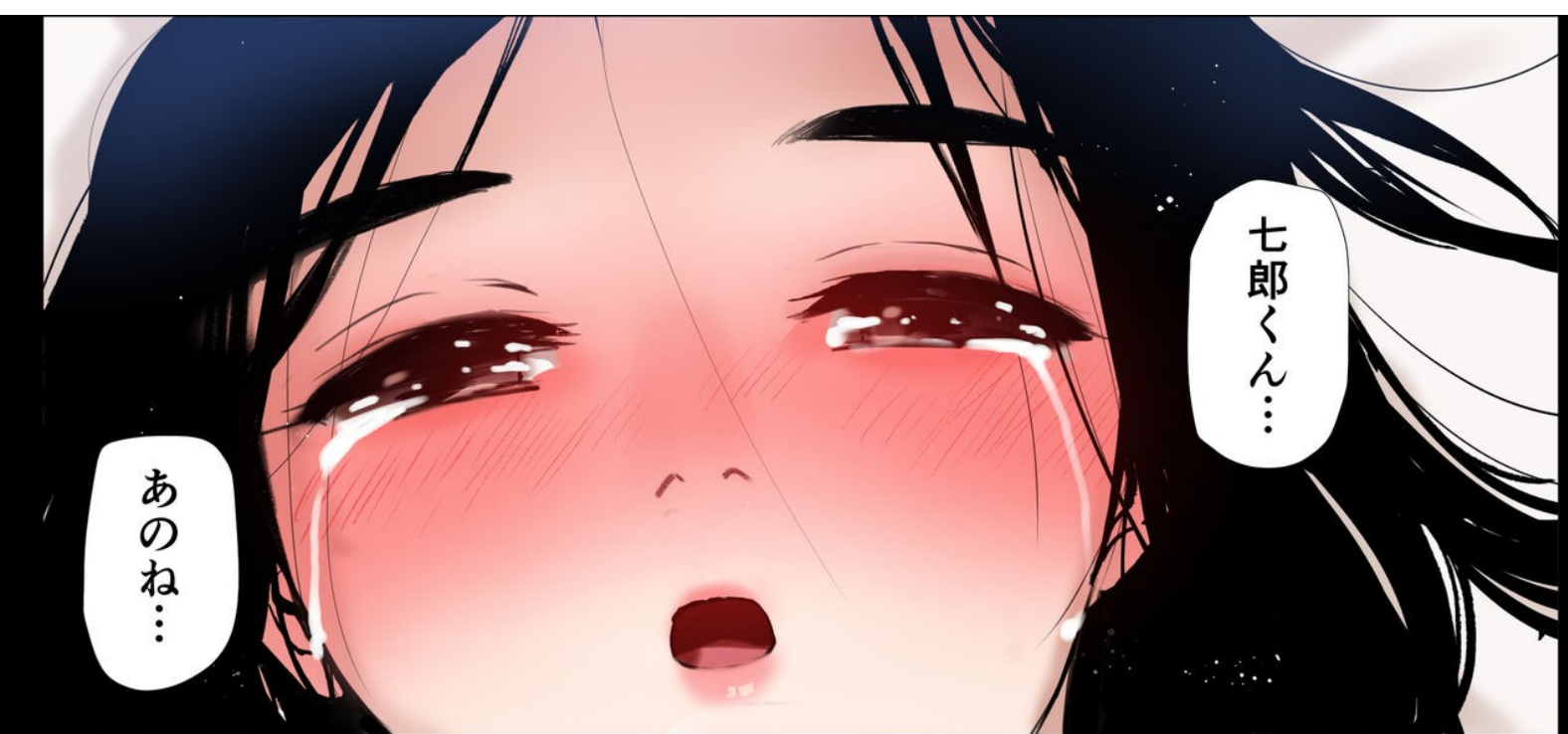
そうじゃないの



…おちんちん

あつたかくて…

ポポ
ポポ



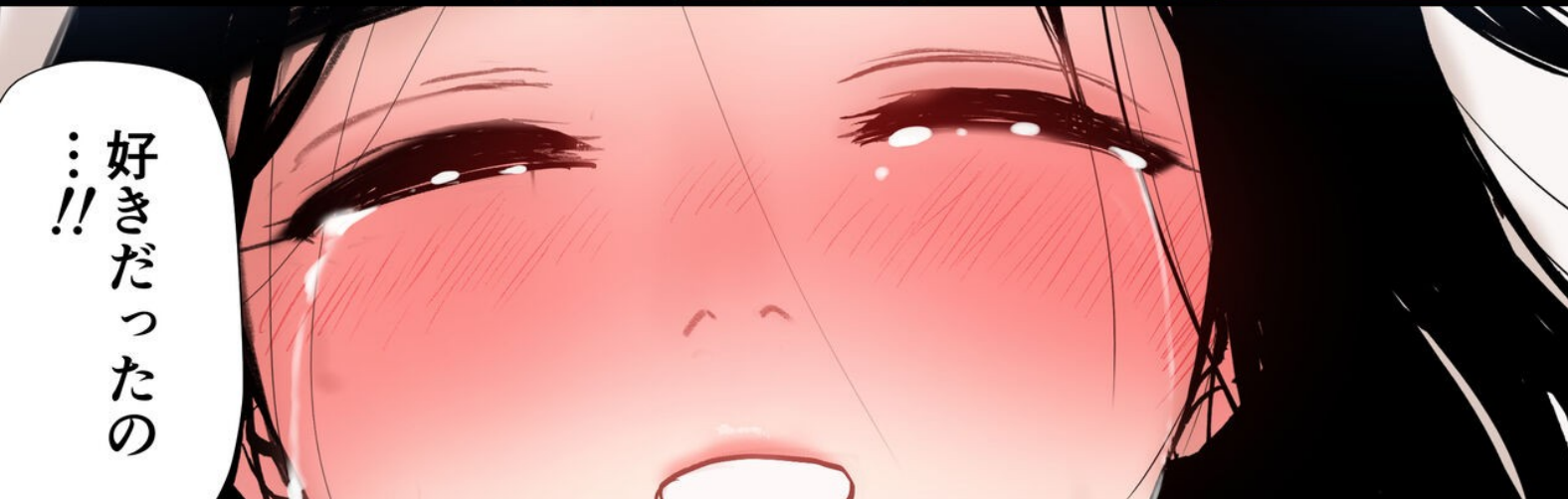
七郎くん…

あのね…



もーちゃん
なに…？

ずっとね…
ずっとね…

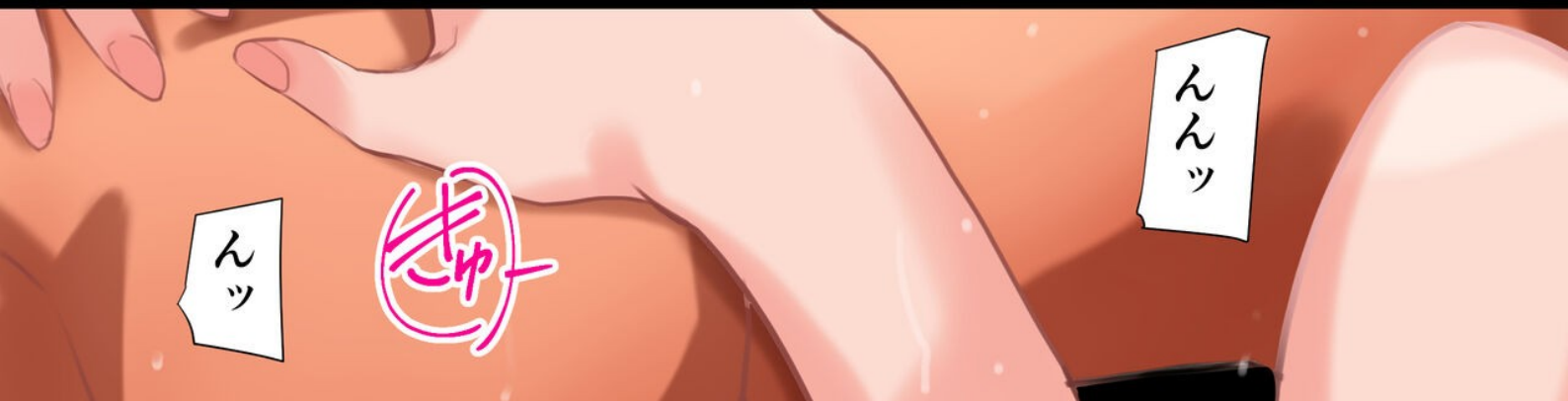
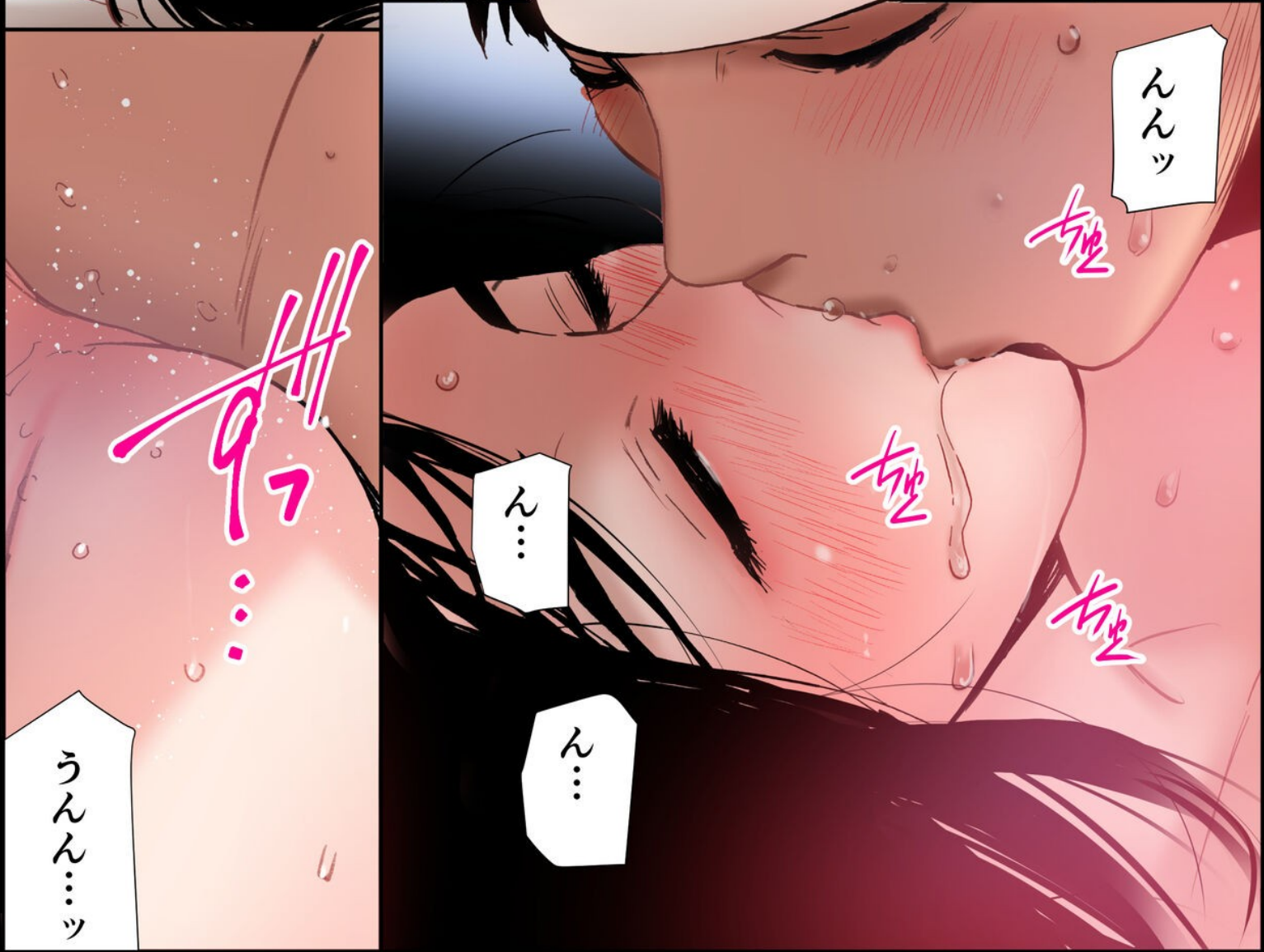


好きだったの
!!



あはっ

やっと
言えたあ♡





んッ!!

んッ!!

んッ!!

んッ!!

んッ!!

びっ

びっ

びっ

びっ

ぐっ

ぐっ

ぐっ

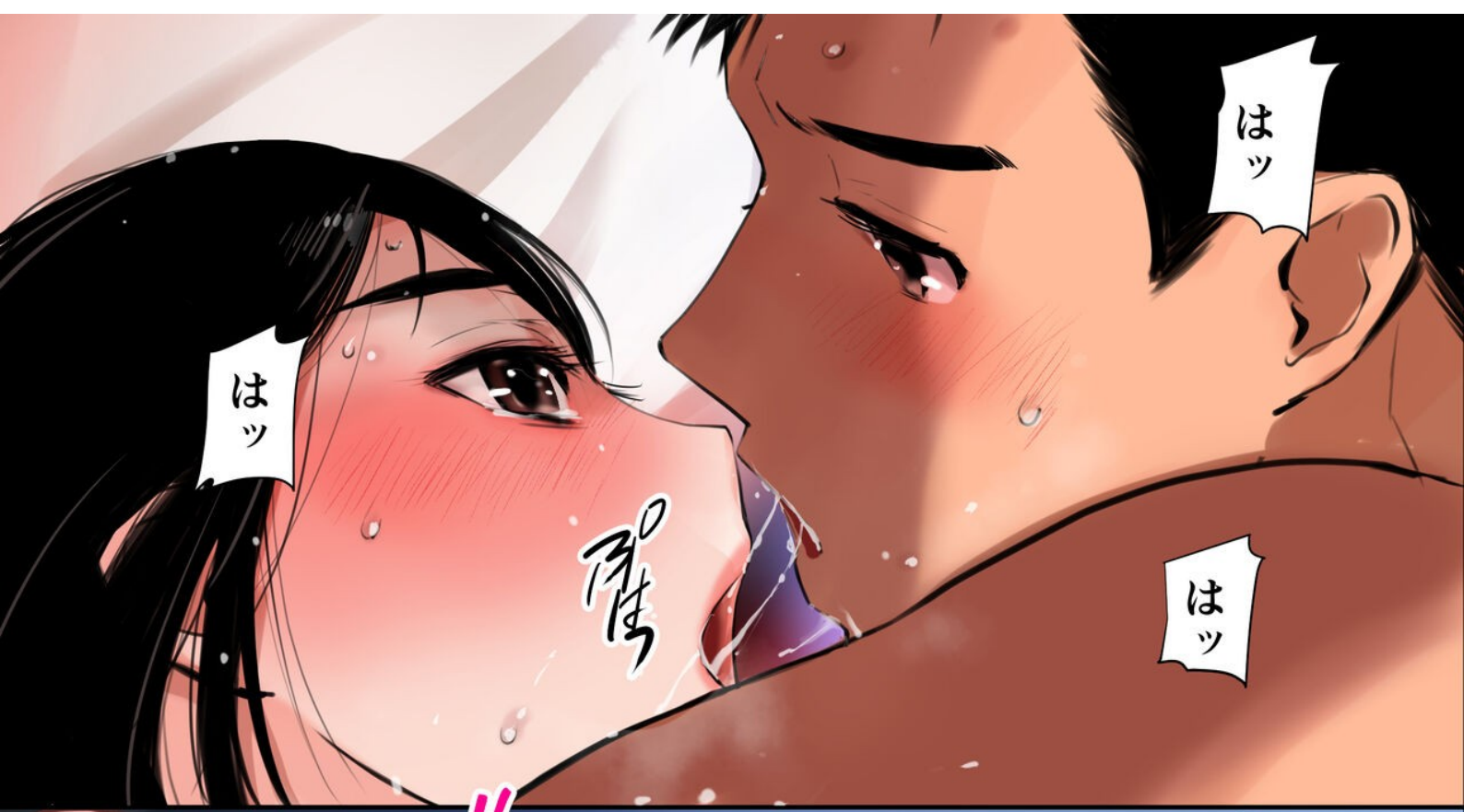
ぐっ

ぐっ

ぐっ

ぐっ

ぐっ



はッ

はッ

アッ

はッ



ムム

もっと
深く…ッ

あ…



んん—ッ!!

キウウ

ムム

は…は…は…

ズン
ズン

しゅわん
しゅわん

しゅわん
しゅわん

しゅわん
しゅわん

しゅわん
しゅわん

しゅわん
しゅわん

もーちゃん!!

しゅわん
しゅわん

は…

は…

ズン

もーちゃんの中
熱い…!!

すごく
熱い!!

あ

が

ああああッ

あ

が

が



ああああッ

すごい!!
すごいよ!!

あひあ

ブルン

ブルン

ブルン

ブルン

ブルン

あひあ

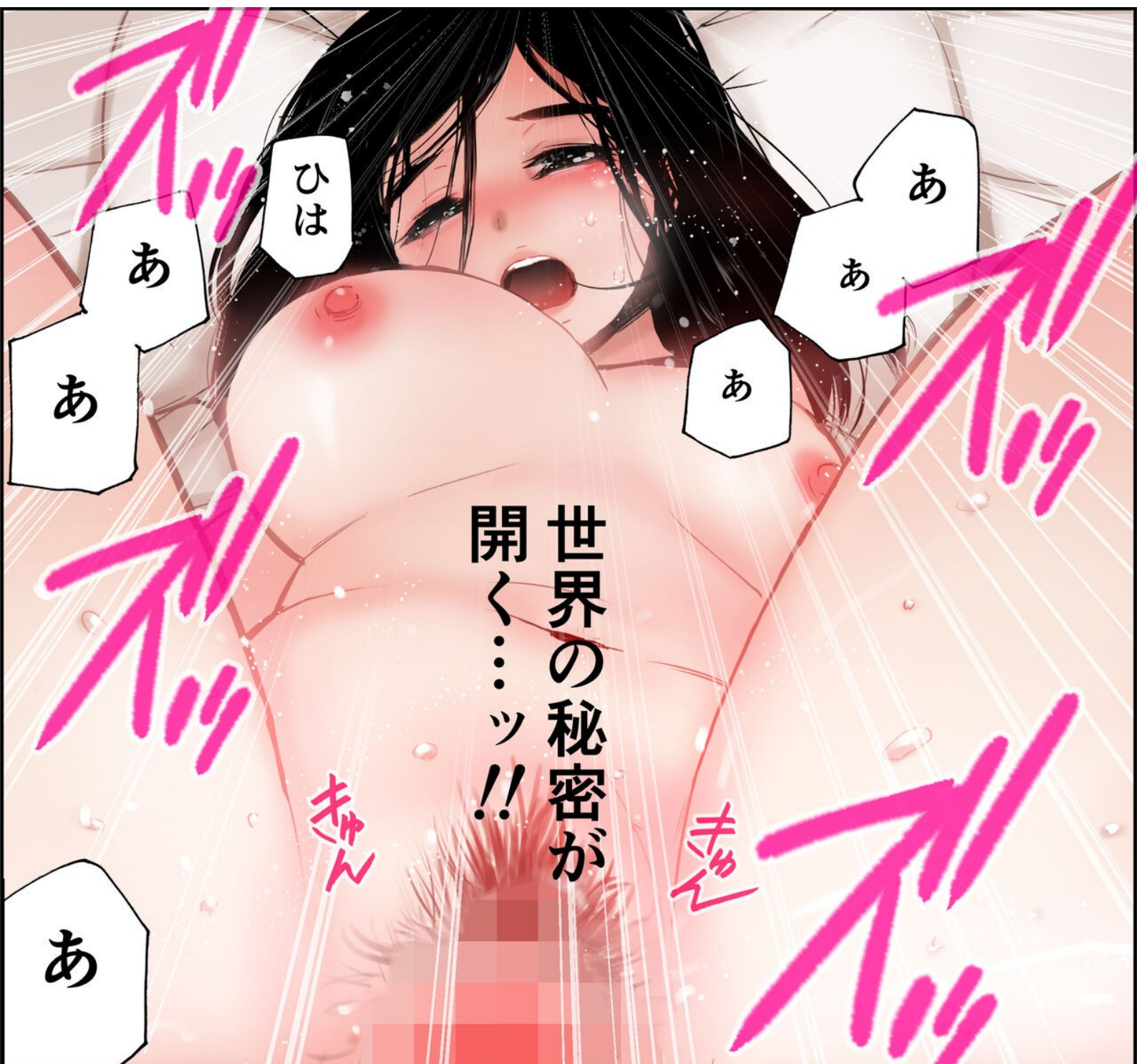
ブルン

あひあ

あ

あ

あ



世界の秘密が
開く…ッ!!

キーン

キーン



ひあああああ!!

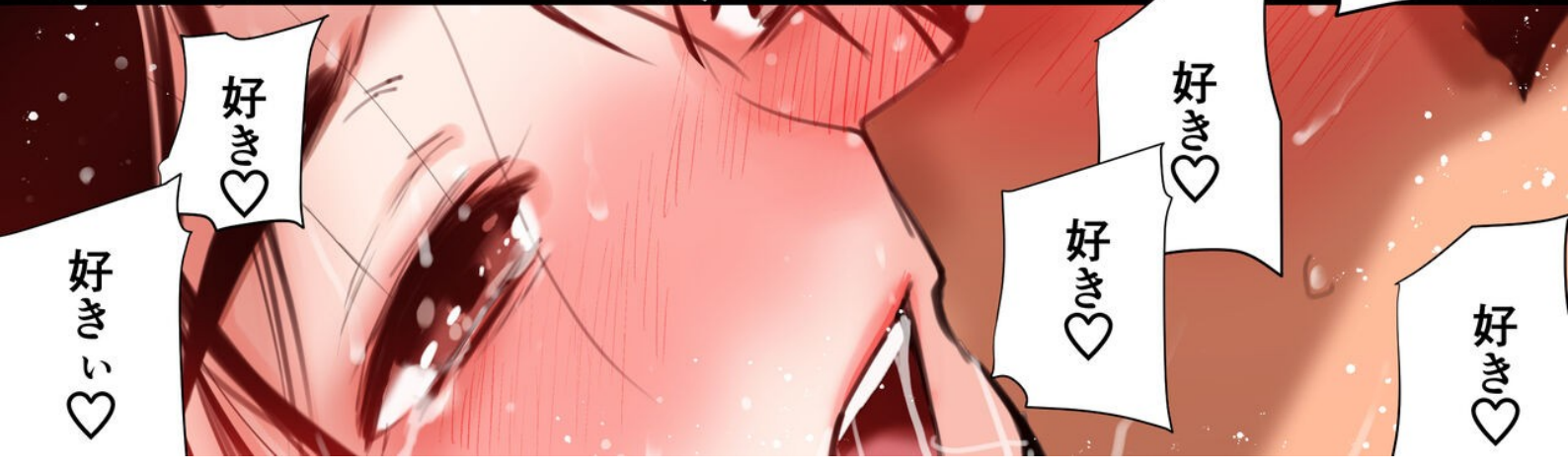
いッ

いくよ!!
いくよ!!

キーン

ひろ七郎

ひい…
ひい…
ひろ七郎
ひろ七郎



ズ
ツ

んぐうツ!!

んぶう!!

んぶツ!!

あ
い
ん
ぐ
う
ツ

んぶツ!!



アッ

んあああッ♡



ツッ!!
ツッ!!
ツッ!!
ツッ!!

ふっふっふっ
——ツッ!!

ツッ!!
ツッ!!
ツッ!!

んん——
ツッ!!

ツッ!!

ツッ!!

ツッ!!

ツッ!!

はあ…

はあ…

グッ…

グッ…

はあ…

は…

グッ…

はあ…





はあ…ッ

ムッ…

ムッ…

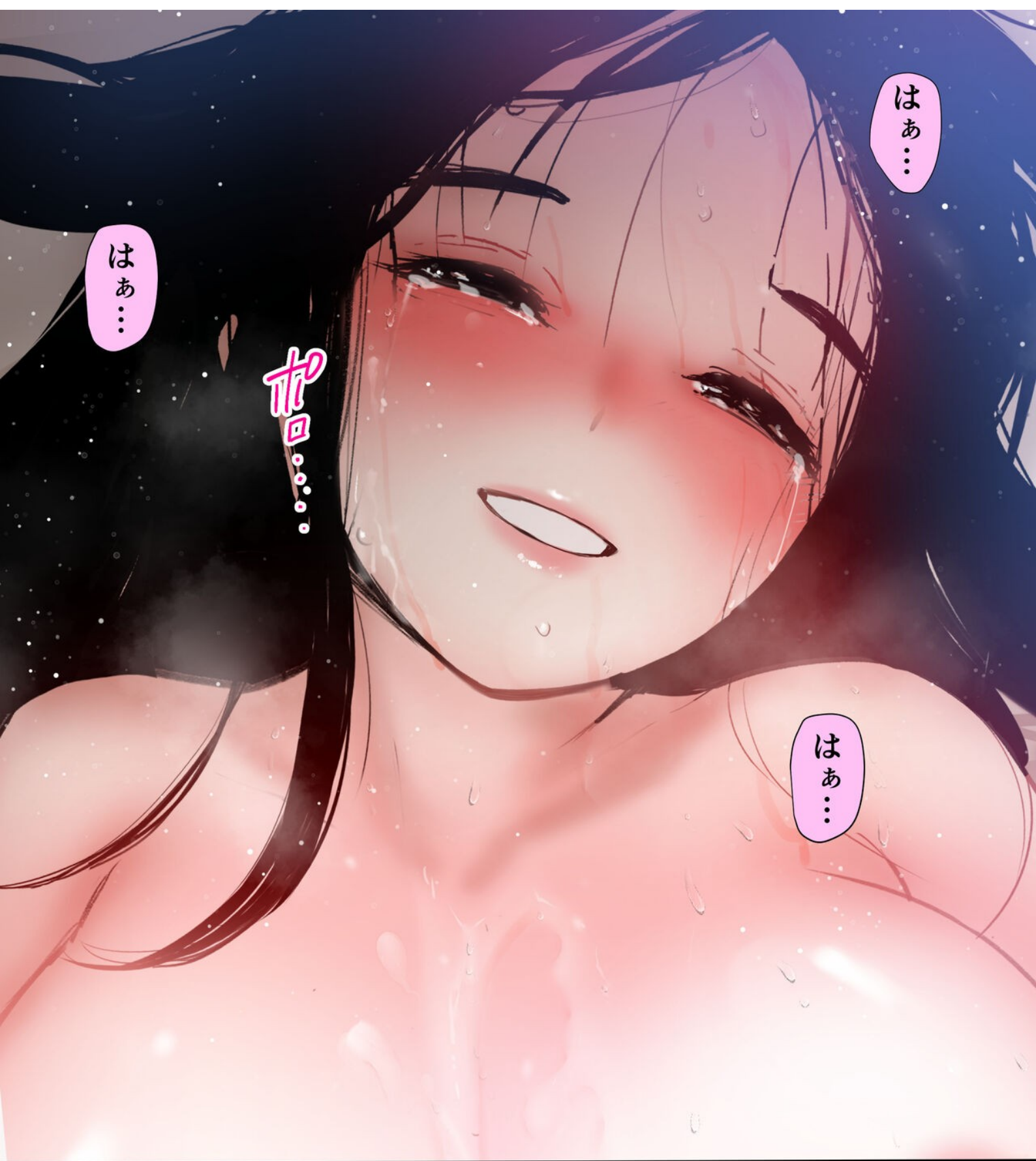
はあ…ッ

ムッ…

ムッ…

はあ…ッ

ムッ…



はあ...

はあ...

たっ...っ...

はあ...



は...

はあ...



ん
…

ねえ…

そろそろ
シャワー
浴びに行かない？

もーちゃん…

ううん
まだ
離れたく
ない…♡

わたしね

ずっと
七郎くん
あこがれられてること
知ってたんだ

それが
うれしくて
心地よかった…
でも
今日からは
もうだめ
ね

え？
どうして？

だって♡

そ
そう…

ちゅ


ん

オレにとって
もーちゃんは
世界の秘密
で…

つまんない
普通の女だって
バレちゃったでしょ♡

永遠の
世界の秘密だ

世界 の 秘密



ちよつと背伸びして
もーちゃんと
大人なムードのホテルで
デート

あ…
水着…着るんだ？

うん
明るいから
恥ずかしいしね



ジャグジーバス

目と鼻の先に
もーちゃんの
丸いお尻…

絶対
ワザとだ…

んふ

誘
つ
て
る
？

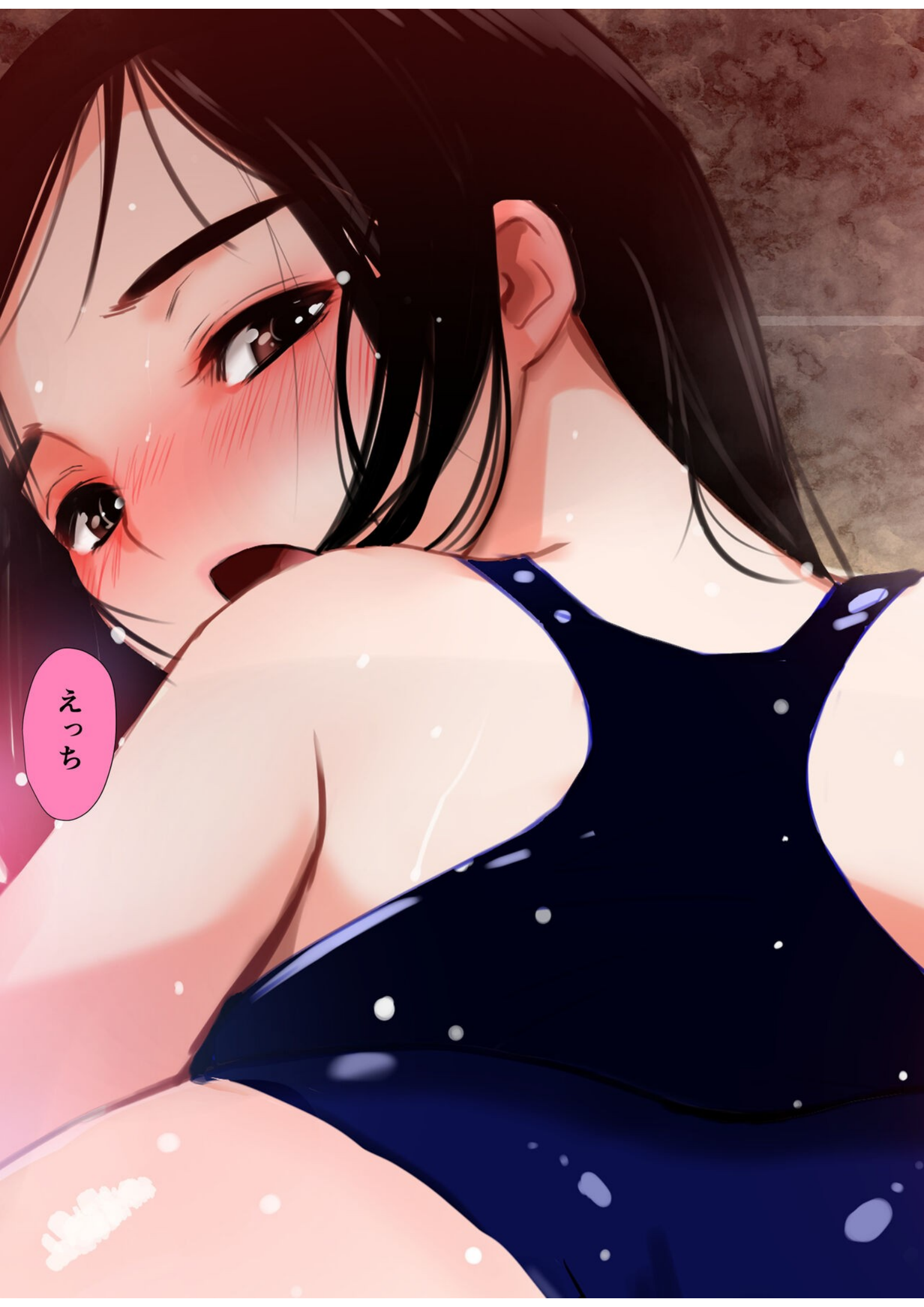
誘
つ
て
る
よ
な
…



あ

えいっ

えいっ
えいっ
えいっ



えっち



あ…

フワ
フワ
フワ

フワ
フワ
フワ

しちゃうの
…?
…?

フワ
フワ
フワ

もーちゃんの
ここ
すごく綺麗だ…

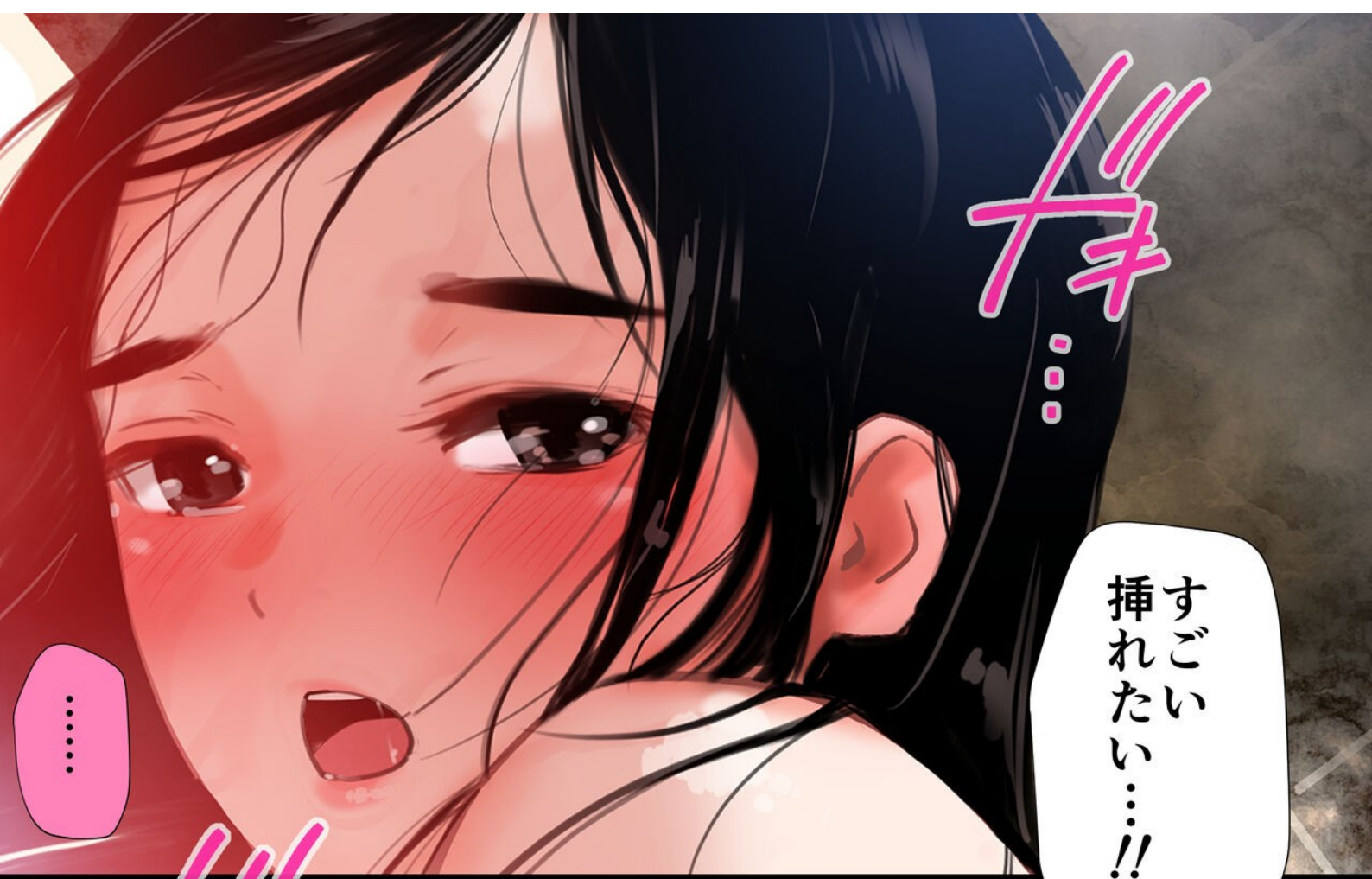
フワ
フワ
フワ

フワ
フワ
フワ

フワ
フワ
フワ

あ…♡





ア
キ
...

すごい
挿れたい...!!

...



ア
キ
...

ア
キ
...



Handwritten signature in pink ink, possibly reading "K. H. :".



あ...♡

ほろ

ほろ

ほろ

ほろ

ほろ

あ...♡

あッ♡

あッ♡

あッ♡

あッ♡





はあッ

はあッ

ガッ

ガッ

はあッ

はあッ

世界 の 秘密

あ…
クチで…!!

あむ…♡

んっ♡

もーちゃんの
くちびる…
柔らかい…
熱い…

んツ!!

くち!!

んツ!!

んツ!!

舌!!

ああッ

あああッ

んツ!!

のど!!

しゃぶしゃぶ

しゃぶしゃぶ

しゃぶしゃぶ

しゃぶしゃぶ

んツ!!

んツ!!

んツ!!

んツ!!

んツ!!

んツ!!

す
ご
い
い
ツ
!!

んツ!!

んツ!!

んツ!!

もももも...

ジュジュ

も...

んッ

んッ

ジュッ
ジュッ
ジュッ

ん

うう
——
ッ!!

んッ



ジュジュ

ジュッ

んんッ!!

ふ——ッ

ふふふふ
ふふふふ

ふふふふ
ふふふふ

ふふふふ
ふふふふ

ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ
ふふふふ

ふ——ッ



ふー

ふー

ふー

美味し…♡

ハッ♡

もーちゃん
エロい…

世界 の 秘密

♡す♡

きゅん♡

これ
してほしかった
でしょ？

ずっと
大好きだった
もーちゃんの
おっぱいだぞ♡

それ
おっぱい
おっぱい
♪♪

むにゅ

むにゅ

おっぱい
おっぱい
♪♪

もーちゃんの
おっぱい♪

むにゅ

もう
あなたのものよ♡

もーちゃん…!!

愛して

いのよ

も…

♡♡♡
♡♡♡
♡♡♡

♡♡♡
♡♡♡

♡♡♡
♡♡♡
♡♡♡

はあ
はあ

はあ
はあ

はあ
はあ

とろろ...

うん
素直で
うれしいわ♡

世界 の 秘密

上に…なるね…

キキ…

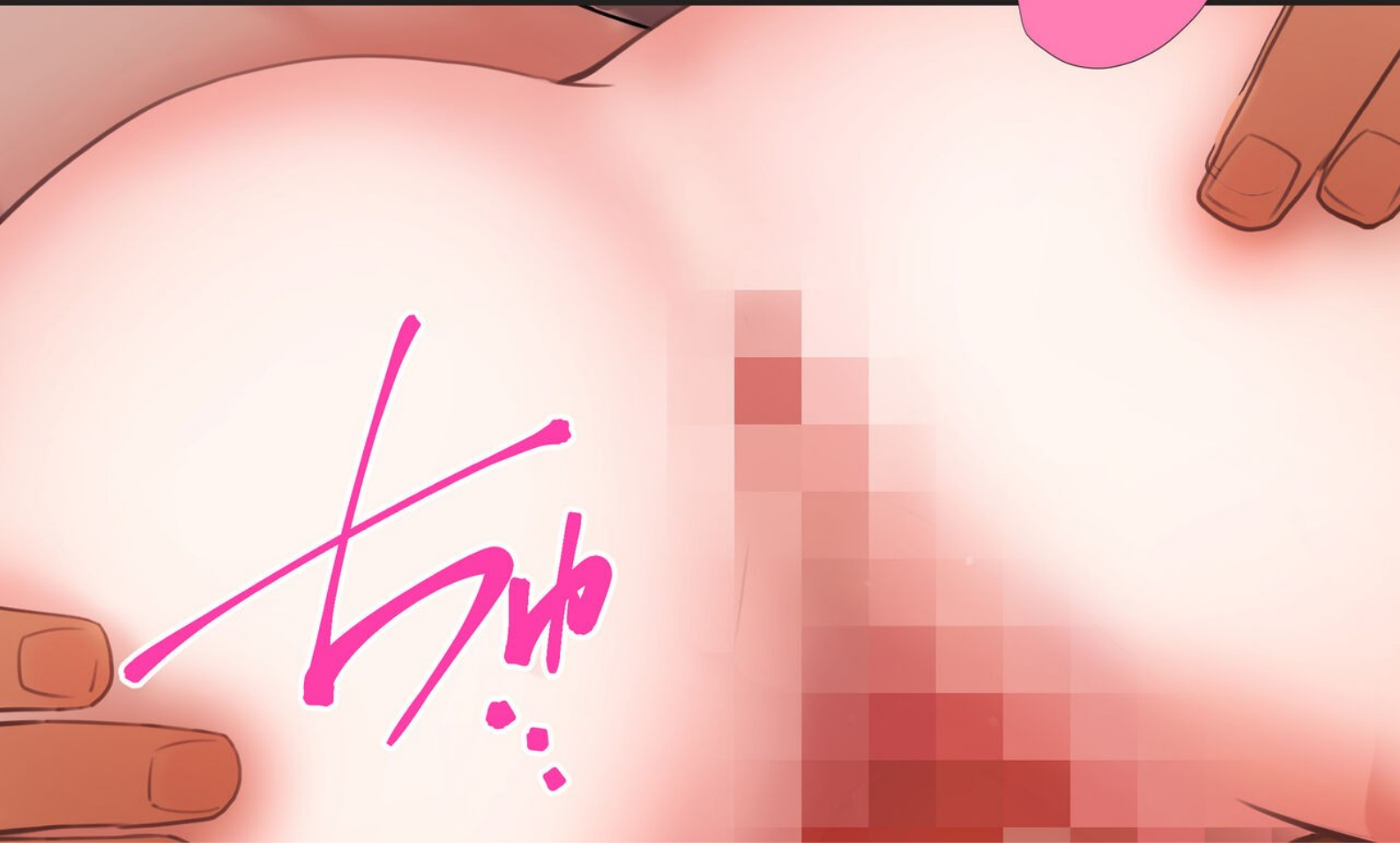
キキ…

騎乗位に
挑戦



アッ
アッ
アッ

あ……



アッ
アッ
アッ



ふッ

ふッ

ふッ

ふッ

ふッ

ふッ

ふッ

ふッ

ふッ

ふッ

はッ…

七郎…くん…♡

もーちゃん
腰使い…

はッ…

はッ…

すげえ…

ヒロ…ッ!!

はッ!!

はあッ!!

ねえ
ねえ
気持ちいい?

はッ!!

はッ!!

はッ!!

はッ!!

はあッ!!

はあッ!!

はああッ!!

あ...あッ!!

ああッ!!

はああッ!!

はああッ!!

あああ

好き...っ...

ムッ

ムッ

ムッ

あああああああああ
あああああああッ♡

びる
びる

びる
びる
びる

びる
びる
びる

びる
びる
びる



はあ…

はあ…

はあ…

はあ…

いっぱい…
入ってくる…

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ
はっはっはっ
はっはっはっ

世界 の 秘密

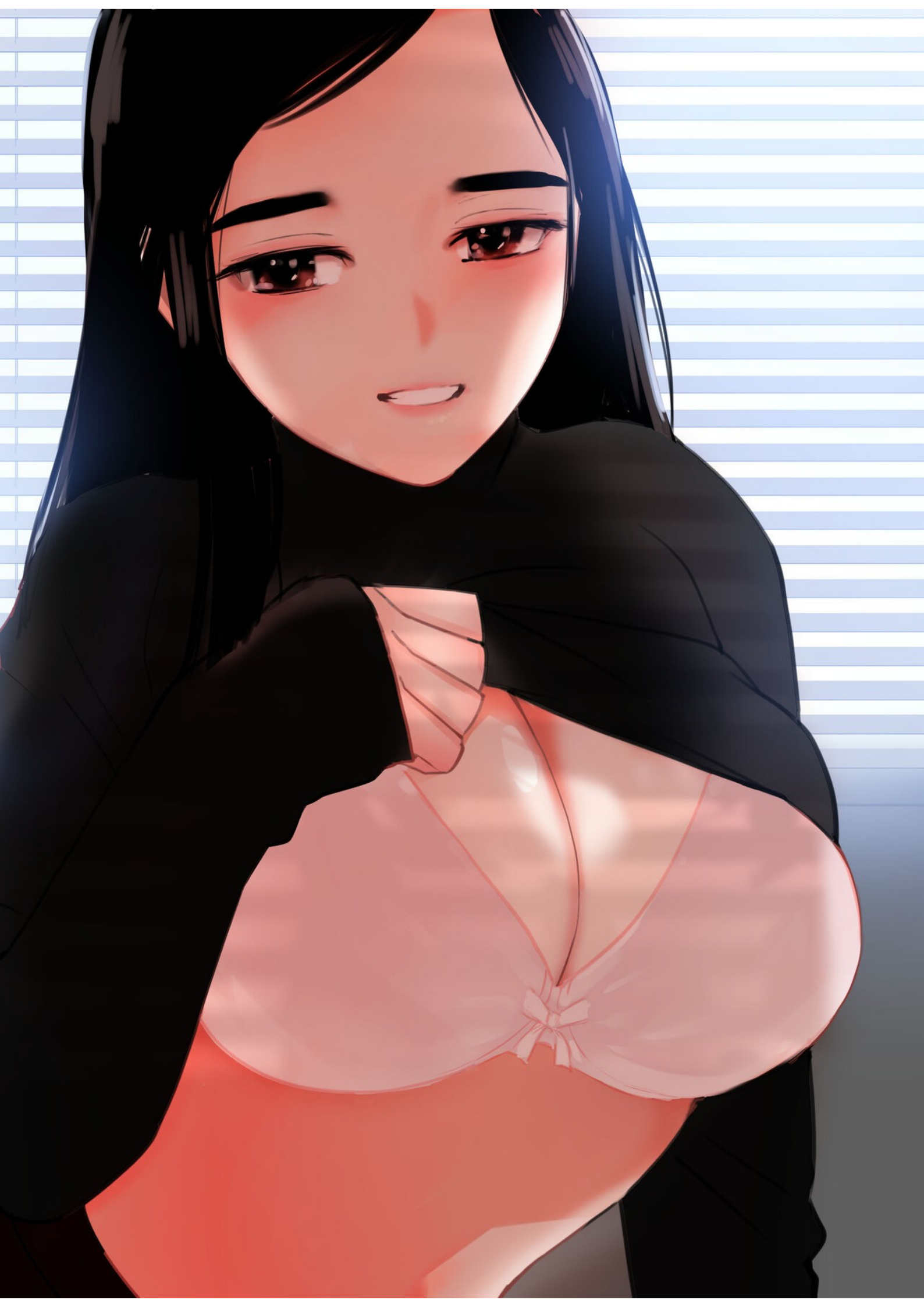


もーちゃん…

世界の秘密……目次

- プロローグ……1
- メインストーリー……10
- アディショナル……66

世界 の 秘密





2022

卯



世界の
秘密



この作品を読んでいただいて、ありがとうございます。

■世界の秘密
■作者 田中ユタカ
■2023年1月